

森山観光梨園憩いの広場施設解体工事

設計図

森山観光梨園憩いの広場施設解体工事

目次

図面番号	図面内容	縮尺
A - 00	目 次	
A - 01	解体撤去工事特記仕様書（1）	
A - 02	解体撤去工事特記仕様書（2）	
A - 03	家屋調査仕様書	
A - 04	案内図 配置図	S=1：400
A - 05	既存建物、工作物 解体撤去及び残し 外観図	
A - 06	解体後配置図	S=1：400
A - 07	屋外トイレ図 1	平面、立面 S=1：50
A - 08	屋外トイレ図 2	展開 S=1：50
A - 09	屋外トイレ図 3	建具 S=1：50
A - 10	屋外トイレ図 4	基礎構造 S=1：50
A - 11	屋外トイレ図 5	建屋構造 S=1：50
A - 12	東屋図 1	平面、立面 S=1：50
A - 13	東屋図 2	構造 S=1：50
A - 14	東屋図 3	断面、詳細 S=1：50
A - 15	東屋図 4	工作物詳細 S=1：20
A - 16	炊事棟図 1	平面、立面 S=1：50

図面番号	図面内容	縮尺
A - 17	炊事棟図 2	構造 S=1：50
A - 18	炊事棟図 3	工作物、家具 S=1：30
A - 19	物置、進入防止柵	平面、立面 S=1：50 S=1：20
A - 20	焼却炉	平面、立面 S=1：20
A - 21	工作物	立面、断面 S=1：20
A - 22	外構整備図	S=1：400
E - 01	既存敷地内電気設備図	S=1：400
E - 02	屋外トイレ	既存電気設備図 S=1：50
E - 03	東屋	既存電気設備図 S=1：50
E - 04	炊事棟	既存電気設備図 S=1：50
E - 05	井戸	既存電気設備図 S=1：10
M - 01	既存敷地内給排水設備図	S：1=400
M - 02	屋外トイレ	既存給排水設備図 S：1=50
M - 03	炊事棟	既存給排水設備図 S：1=50
M - 04	井戸	既存給水設備図 S=1：10

特記	森山観光梨園憩いの広場施設解体工事		有限会社 アイ設計コンサルタント					
	図面番号	A-00 号	図面内容		広島県知事23（1）第1028号 一級建築士第157681号 杉 谷 優 治			
		令和6年	目次		担 当		製 図	
							設 計	

<div>I 工 事 概 要 等</div> <div>1 工事名称：森山観光公園憩いの広場施設解体工事</div> <div>2 工事場所：三次市作木町森山西472番地1</div> <div>3 構造規模：炊事棟：PC構造平屋建て 延べ面積0.0m2 平成6年建築 裏庭：PC構造平屋建て 延べ面積19.953m2 平成6年建築 屋外トイレ：PC構造平屋建て 延べ面積12.48m2 平成6年建築 小規模倉庫：プレハブ（既製品物置タイプ）延べ面積4.84m2 平成6年建築 敷地内PC構造物、植栽、雑草、土砂等撤去 後整備</div> <div>4 工事種目：建物解体・撤去工事一式（内訳は別図による）</div> <div>5 別途工事：</div> <div>6 公衆災害防止措置</div> <div>（1）工事に際し、工事関係者以外の第三者の生命、身体及び財産の危害、並びに迷惑を防止するために必要な措置をとること。</div> <div>（2）上記について、「建設工事公衆災害防止要綱（平成5年1月12日付 建設事務次官通達）」に基づき実施すること。</div> <div>（3）掘削作業前には、必ず既存の設備図面や施設の改修履歴等を確認し、配線・配管の有無を確認すること。また、掘削作業時は、必要に応じて、設備業者に立会を依頼すること。</div> <div>7 現状復旧</div> <div>工事に際し、隣接建物等に損傷を与えた場合は、受注者の責任において現状復旧を行うこと。</div> <div>8 その他</div> <div>（1）この工事の施工に際し、やむを得ず工事の一部（主体的部分を除く）を第三者に請け負わせようとする場合は、原則として広島県内に主たる営業所、本店を有する業者に発注するものとする。</div> <div>（2）解体仕様書で「特記がなければ、」以下に具体的な材料・品性能・工法検査方法を明示している場合において、それらが関係法令等(条例含む)に抵触する場合には、関係法令等の遵守(1.1.13)を優先する。</div> <div>（3）本工事の場合には工事中下記に示す調査を行うため、営繕課より連絡があれば対応すること。</div> <div>・ 公共事業労務費調査……工事中に実施（調査票等の記入提出、発注者の調査実施への協力等）</div> <div>II 解体工事仕様</div> <div>1 共通仕様</div> <div>（1）図面及び本特記仕様書に記載されていない事項は、すべて国土交通省大臣官庁官庁営繕部制定の「建築物解体工事共通仕様書 令和4年版」（以下、「解体共通仕様書」という。）による。</div> <div>（2）解体共通仕様書に記載されていない事項は、国土交通省大臣官庁官庁営繕部制定の「公共建築工事標準仕様書（建築工事編）令和4年版（以下、「標準仕様書」という。）及び「公共建築改修工事標準仕様書（建築工事編）令和4年版（以下、「改修標準仕様書」という。）による。</div> <div>2 特記仕様</div> <div>（1）項目は○印のついたものを適用する。</div> <div>（2）特記事項は○印のついたものを適用する。</div> <div>○印のつかない場合は、※印のついたものを適用する。</div> <div>○印と※印のついた場合は共に適用する。</div> <div>（3）特記事項に記載の〔 〕内表示番号は、解体共通仕様書の当該項目を示す。</div> <div>（4）特記事項に記載の（ ）内表示番号は、改修標準仕様書の当該項目を示す。</div> <div>（5）特記事項に記載の＜ ＞内表示番号は、標準仕様書の当該項目を示す。</div>				<div>①安全確保</div> <div>〔1.3.6～1.3.8〕</div> <div>(1)受注者は、現場代理人を工事現場に常駐させ、工事現場内外及び下請け業者の管理を十分に行い、周囲の建物、通行者等に損傷を与えないように注意して、工事施工をすること。なお、万一損傷が生じた場合は、受注者の責任において処理すること。</div> <div>(2)工事中は、騒音、振動の発生、粉塵の飛散（散水）、道路の汚染等の防止に努めること。</div> <div>(3)歩行者等の通行に支障を生じないよう誘導員を配置し適切な処置を講じること。</div> <div>(4)ダンプトラック等による過積載の防止を図ること。</div> <div>(5)作業現場には、労働安全衛生法に基づく作業主任者等を置き、作業の安全管理に努めること。</div> <div>①つり足場（ゴンドラ）つり足場を除く）、突出し足場又は高さ5m以上の構造の足場の組立て、解体を行う場合、コンクリート造又は鉄骨造の工造物（その高さが5m以上のもの）の解体作業を行う場合は、労働安全衛生法第14条に基づく技能講習を終了したものとす。</div> <div>②木造建築物の解体作業を行う場合は、平成3年1月21日付け基発第39号「安全衛生教育の推進について」及び平成元年9月5日付け基発第485号「木造建築物の解体工事の作業指揮者に対する安全教育について」に基づく安全教育を終了した者とする。</div> <div>〔1.2.3〕</div> <div>下記のことを監督職員に提出する。工事中写真及び完成写真の撮影は国土交通省大臣官庁官庁営繕部制定の「営繕工事写真撮影要領」によるものとする。</div> <div>(1)工程写真</div> <div>工事の進捗に伴い工事全体状況及び主要工程の写真を期間別工事工程報告書に添付するものとする。</div> <div>(2)工事中写真</div> <div>全般的な解体工事の状況、建設副産物処理及び事前措置、解体手順の各段階における施工が完了した写真、水中又は地下に埋設される部分、分別解体を行っていることが確認できる状況写真、その他工事終了後では確認できない事項、その他監督職員が指示する箇所は、適切に写真等を整備するものとする。</div> <div>なお、基礎や地下構造物等の撤去については、撤去物の全長に亘り、その位置・深さが明確に分かり撤去前と撤去後の状況が確認できる写真とすること。</div> <div>(3)完成写真</div> <div>着工前及び完成時の状況を同一方向から撮影したものを提出すること。</div> <div>（撮影箇所） 監督職員が指示する箇所 （規格・提出部数）※M4版クリアフォルダ 部 ・</div> <div>(4)その他の写真</div> <div>隣接建物等に損傷の恐れがある場合は、施工前、施工後の写真を監督職員の指示により提出すること。</div> <div>(5)保管</div> <div>工事写真のデータ等は工事完成後、受注者において3年間保管すること。</div>				<div>②騒音・粉じん等の対策</div> <div>〔2.2.1〕</div> <div>騒音・粉じん等の対策 ・ 防音パネル ※ 防音シート ○ 養生シート等 防音パネル、 防音シート、養生シート等を取り付ける足場の設置範囲 ※ 工事に必要な範囲</div> <div>〔2.2.2〕</div> <div>「手すり先行工法に関するガイドライン」に基づく足場の設置に当たっては、同ガイドラインの別紙第1「手すり先行工法による足場の組立て等に関する基準」における2の(2)手すり据置き方式又は(3)手すり先行専用足場方式により行う。</div> <div>・騒音・振動計を設置すること（設置箇所は図示による）</div> <div>〔2.3.1〕</div> <div>※ 設けない ・ 既存建物内の一部を使用する（場所） ・ 設ける 現場に設置する備品等は、現場説明書の施工条件明示による。</div> <div>〔2.4.3〕</div> <div>鋼矢板等の抜き跡の処理</div> <div>〔2.4.3〕</div> <div>構内既存の施設 ・ 利用できる（※ 有償 ・ 無償） ※ 利用できない ○ 仮設用散水設備及び水持込 構内既存の施設 ・ 利用できる（※ 有償 ・ 無償） ※ 利用できない ○ 仮設用発電機持込 別紙設計図による</div> <div>※ 解体中の建物入り進入防止施設</div> <div>工事現場の公衆の見えやすい位置に、監督職員が指示する次の表示板を設置する ※工事名等の表示板（900mm×600mm） ○ 敷地出入り口等に工事名等の表示板 仕様等の詳細は営繕課HPの「現場掲示板について」を参照のこと。</div> <div>※配置する ・ 配置しない</div> <div>配置計画</div> <div>※大型車両進入時（ ）人／日 ・ 常時配置（ ）人／日 ・（ ）人／日 ・（ ）人／日</div> <div>本工事は快適トイレモデル工事（※発注者指定型・受注者希望型）であり、「快適トイレモデル工事実施要領（最新版）」に基づき実施するものとする。</div> <div>快適トイレチェックシートの様式は、「広島県の調達情報」の「様式集>建設工事関係」その他の契約関係の様式に掲載している。</div> <div>また、完成検査までに提出するアンケートは、「広島県の調達情報」の「入札・契約制度」>入札・契約制度関係要綱に掲載している。</div>				<div>③解体施工</div> <div>①事前措置</div> <div>9章 機械設備による。それ以外は下記による。 〔3.2.1〕</div> <div>浄化槽、排水槽等の汚水、汚物等の事前回収、洗浄、消毒等の措置 ○ 行う ・ 行わない オイルタンク、オイルサービスタンク及び配管内の廃油の事前回収、洗浄等の措置 ・ 行う（廃油の処理は5章による） ※ 行わない</div> <div>②基礎等</div> <div>解体範囲 ○ 捨てコンクリートまで解体（地業は存置） 〔3.9.1〕</div> <div>③杭の解体</div> <div>杭の解体 ・ 行う（解体方法 ・ 引抜き工法 ・ 破砕による解体） 引き抜き跡の処理 ※解体後の埋戻し及び盛り土による材料で充填 ・ 行わない 杭の処理 ※現場説明書の施工条件明示による。</div> <div>④さく、照明設備等の附属物</div> <div>附属物の解体 ○ 行う ・ 行わない 〔3.10.1〕</div> <div>⑤構内舗装、樹木等</div> <div>舗装の路盤の解体 ・ 行う ・ 行わない 〔3.11.1〕 樹木の伐根伐根及び移植 ・ 行う ・ 行わない</div> <div>⑥地下埋設物及び埋設配管</div> <div>地下埋設物及び埋設配管の撤去 ○ 行う ・ 行わない 〔3.12.1〕</div> <div>給水（上水道設置区域外）配管・埋設位置不明にて慎重に撤去 尚 撤去範囲は監督職員と協議</div> <div>⑦埋戻し、盛土及び地均し</div> <div>解体後の埋戻し及び盛土 〔3.13.1〕 ○ 行う 整地高さ ○ 現状G L ・ 図示 埋戻し及び盛土の材料 ○ 山砂の類 ・ 他現場の建設発生土の中の良質土 ・ 再生コンクリート砂 ○ 現場発生土の良質土 ・ 行わない</div>				<div>④建設廃棄物の処理</div> <div>①再資源化等</div> <div>建設廃棄物の種類及び中間処理施設又は再資源化施設 〔4.4.1〕 ※ 現場説明書の施工条件明示による</div> <div>種類</div> <div>所在地等</div> <div>最終処分する建設廃棄物の種類及び最終処分場</div> <div>処理に注意を要する建設廃棄物の処理 ※ 現場説明書の施工条件明示による</div> <div>5 特別管理産業廃棄物の処理</div> <div>1 特別管理産業廃棄物の処理等</div> <div>8章 電気設備、9章 機械設備による。それ以外は下記による。 〔5.4.1〕</div> <div>・ P C Bを含む機器類の処理 分析調査 ・ 行う 採取場所（ ） 除去範囲 ※ 図示 ・ ・ P C B含有シーリング材の処理 分析調査 ・ 行う（分析方法、採取箇所数は、現場説明書の施工条件明示による） 除去範囲 ※ 図示 ・ ・ 廃油の処理 処分方法 ・ 焼却処分 ・ 中間処理施設で再生処理 除去範囲 ※ 図示 ・ ・ 廃酸・廃アルカリの処理 除去範囲 ・ 臭化リチウム（直吸吸収冷温水槽） ・ 鉛蓄電池及びアルカリ蓄電池の電解液 ・ 中和処理 ・ 焼却処分 ・ 中間処理施設で再生処理 処分方法 ・ ダイオキシン類の処理 サンプリング調査 ・ 行う （分析方法、採取箇所数は、現場説明書の施工条件明示による） 除去範囲 ※ 図示 ・ 解体方法 ・ 処分方法 ・</div>				<div>⑥石綿含有建材の除去等</div> <div>①調査</div> <div>調査 〔1.4.1〕 ※ 石綿含有建材の事前調査 工事着手に先立ち、あらかじめ関係法令に基づき、石綿含有建材の事前調査を行う。 貸与資料（ ） ・ 分析による石綿含有建材の調査 分析対象 アクチノライト、アモサイト、アノソフィライト、クリソタイル、クロシドライト、トリモライト 分析方法 材料名 分析方法（定性） 分析方法（定量） JIS A 1481-1又はJIS A 1481-2 JIS A 1481-3又はJIS A 1481-4 ・ 箇所 ・ 箇所 ・ 箇所 ・ 箇所 材料が仕上塗材の場合は、層ごとの分析を行うこと。 サンプル数 1箇所あたり3サンプル 採取箇所 ・ 図示 ・ ・ 測定時期、場所及び測定点 〔6.1.3〕 適用 測定名称 測定時期 測定場所 測定点（各施工箇所ごと） ・ 測定1 処理作業前 処理作業室内 ・ 計 点 ・ 測定2 調査対象室外部の付近 ・ 計 点 ・ 測定3 処理作業中 処理作業室内 ・ 計 点 ※ 測定4 セキュリティゾーン入口 ・ 計 点 ※ 測定5 集じん・排気装置の排出口 出口吹出し風速1m/s以下 （処理作業室外の場合） の位置 ・ 計 点 ※ 測定6 処理作業室外 ・ 計 点 ・ 施工区画周辺 ・ 敷地境界 ※ 測定7 処理作業後 処理作業室内 ・ 計 点 （シート養生中） ・ 測定8 処理作業後 処理作業室内 ・ 計 点 ・ 測定9 （シート撤去後 1週間以降） 調査対象室外部の付近 ・ 計 点 測定方法 ・ 自動測定器による測定 測定名称 測定方法 ・ 測定4 ・ 測定5 粉じん相対濃度計（デジタル粉じん計）、パーティクルカウンター、 ・ 測定（ ） 繊維状粒子自動測定器（リアルタイムファイバーモニター）等の粉 じんを迅速に測定できる機器を用いた測定 ・ JIS K 3850-1に基づいた測定 測定名称 メンブレンフィルタ直径（mm） 試料の吸引流量（l/min） 試料の吸引時間（min） ・ 測定4 ・ 測定5 ・ 測定（ ） 25 5 30 ・ 測定（ ） 47 10 120 ・ 測定（ ） 47 10 240 ・ 測定（ ） ・ 石綿含有付付け材の除去 〔6.3.2、6.3.3〕 除去範囲 ※ 図示 ・ 除去工法 ※ 解体共通仕様書6.3.2(1)による ・ 除去した石綿含有付付け材の飛散防止措置 ※ 湿潤化 ・ 面硬化 除去した石綿含有付付け材等の処分 ・ 埋立処分（管理型最終処分場） ・ 中間処理（溶融施設） ・ 石綿含有保温材等の除去 〔6.4.1、6.4.4〕 除去範囲 ※ 図示 ・ 除去方法 ※ 原形のまま、手ばらし ・ 破壊して除去 除去した石綿含有保温材等の処分 ・ 埋立処分（管理型最終処分場） ・ 中間処理（溶融施設又は無害化処理施設） ・ 石綿含有成形板（石綿含有けい酸カルシウム板第1種以外）の除去 〔6.5.4〕 除去範囲 ※ 図示 ・ 除去した石綿含有成形板の処分 ・ 石綿含有せっこうボード ※ 埋立処分（管理型最終処分場） ・ 石綿含有せっこうボードを除く石綿含有成形板 ・ 埋立処分（安定型最終処分場） ・ 中間処理（溶融施設又は無害化処理施設） ・ 石綿含有成形板（石綿含有けい酸カルシウム板第1種）の除去 除去範囲 ※ 図示 ・ 養生方法 除去した石綿含有けい酸カルシウム板第1種の処分 ・ 埋立処分（安定型最終処分場） ・ 中間処理（溶融施設又は無害化処理施設） ・ 石綿含有仕上塗材又は石綿含有成形板（下地調整材）の除去 下記以外は、解体共通仕様書6.1.6.2.1～6.2.4及び6.2.6による。 除去工法 ※ 石綿障害予防規程（平成十七年二月二十四日厚生労働省令第二十一号） 第6条による措置と同等以上の効果を有する措置とされる工法 ・ 集じん装置併用手工具ケレン工法 ・ 集じん装置付き高圧水洗工法（15MPa以下、30～50MPa程度） ・ 集じん装置付き超高圧水洗工法（100MPa以上） ・ 超音波ケレン工法（HEPAフィルター付き掃除機併用） ・ 刺刷剤併用手工具ケレン工法 ・ 刺刷剤併用高圧水洗工法（30～50MPa程度） ・ 刺刷剤併用超高圧水洗工法（100MPa以上） ・ 刺刷剤併用超音波ケレン工法 ・ 集じん装置付きディスクグラインダーケレン工法 除去対象範囲 ※ 図示 作業場の隔離 ※ 行わない ・ 行う 試験施工 ※ 行わない ・ 行う 除去した石綿含有仕上塗材の処分 ・ 埋立処分（安定型最終処分場） ・ 埋立処分（管理型最終処分場） ・ 中間処理（溶融施設又は無害化処理施設） 除去した石綿含有仕上塗材の保管、運搬及び処分 ※ 解体共通仕様書6.3.3による 確認及び後片付け ※ 解体共通仕様書6.3.4の(7)、(4)、(9)及び(8)による</div>				<div>森山観光公園憩いの広場施設解体工事</div> <div>有限会社 アイ設計コンサルタント</div> <div>広島県知事23（1）第1028号</div> <div>一級建築士第15761号 杉 谷 優 治</div> <div>図面番号 A-01 号 図面内容</div> <div>令和6年 解体工事特記仕様書（1） A2版—100% A3版—70.7%</div> <div>担当 製 図 設 計</div>
---	--	--	--	---	--	--	--	--	--	--	--	---	--	--	--	---	--	--	--	---	--	--	--	--

家屋調査仕様書

- 1 工事名称 森山観光梨園憩いの広場施設解体工事（家屋調査）
- 2 業務場所 三次市作木町森山西472番地1
- 3 業務内容 森山観光梨園憩いの広場施設解体工事に伴い、近隣建物（3棟）の地盤変動影響調査（事前調査）を行う。

家屋調査対象建物

符号	構造・用途	延床面積	符号	構造・用途	延床面積
①	工場 鉄骨造平屋建て	約652㎡	④	民家 木造平屋建て	約322㎡
②	倉庫 鉄骨造平屋建て	約123㎡			
③	民家 木造平屋建て	約134㎡			

特記仕様書

第1章 総則

第1節 適用

- 1 本特記仕様書は、森山観光梨園憩いの広場施設解体工事に伴う地盤変動影響調査（事前調査）に適用する。
- 2 本特記仕様書に記載のない事項については、次によるものとする。

○用地調査等業務共通仕様書（広島県土木建築局制定（直近の改正版を用いること。）。以下「共通仕様書」という。）
- 3 特記事項は○のついたものを適用する。

第2節 管理技術者及び照査技術者

- 1 受注者は、次の資格要件を有する管理技術者及び照査技術者を配置すること。

（1） 管理技術者（資格要件は次のいずれかに該当する者）

①受注した用地調査等のうち主たる補償業務に関する補償業務に関し、7年の実務経験を有する者・・・実務経歴書を添付

②受注した用地調査等のうち主たる補償業務に関する補償業務管理士・・・資格を証する書面（コピー可）を添付

③補償コンサルタント登録規程第3条1号に規程する補償業務の管理を司る専任の者（補償業務管理者）・・・登録に当たり交付される補償コンサルタント登録済みを証する書面の写し（コピー可）（登録部門に係る補償業務管理者の氏名が記載されたもの）を添付

④補償業務全般に関する指導監督の実務の経験3年以上を含む20年以上の実務の経験を有する者・・・実務経歴書を添付
- 2 業務分野別金額（当該委託業務の契約金額に当該委託業務を構成する業務分野の構成比率を乗じて得た額。以下同じ）が500万以上の業務分野の管理技術者が、他の業務分野の管理技術者を兼務しようとする場合（異動等による場合を含む。）の取扱いは、当該業務と密接に関連する業務又はプロポーザル方式により発注した業務を兼務する場合を除き、原則として次のとおりとする。

（1）業務分野別金額が3,500万円以上の業務分野管理技術者は、専任で配置することとする。

（2）業務分野別金額が500万円以上3,500万円未満の業務分野管理技術者は、当該分野の外に5件以上の業務分野の管理技術者を兼務させない事とする。
- 3 管理技術者は、業務の確認に当たっては、用地調査等業務チェックマニュアル（案）実施要領（最新版）により実施することとする。

第2章 打合せ協議等

第1節 打合せ協議等

- （1） この業務実施に先立つ打合せ協議を行う際は、用地調査等業務チェックマニュアル（案）実施要領（最新版）により確認を行うこととする。
- （2） この業務実施のための土地・建物等への立入りにあたっては、事前に立入り方法等について調査職員と協議すること。

第2節 管理技術者の出席

この業務に関する打合せ協議を行う際は、管理技術者が立ち会うこと。

第3章

第1節 成果品の作成

- 成果品の作成にあたっては、次の事項を明記した概説書を作成し、添付するものとする。
- 概説書の作成部数は2部とする。（調査対象物所有者の確認後、1部は監督職員に、1部は調査対象物所有者へ提出する。）
- ・建物等の概要（所有者・使用者・構造・用途・経過年数・延べ面積等）
 - ・事前調査における損傷箇所等の状態及び程度
 - ・外部・室内ともクラックの長さ及び幅の確認が出来る程度の写真（4面共）
 - ・屋根の瓦の割れ、ずれの確認できる写真

第4章 その他

第1節 関連図書等

- この業務は共通仕様書によるもののほか、次の図書により実施するものとする。
- ・公共事業に係る工事の施行に起因する地盤変動により生じた建物等の損害等に係る事務処理要領（昭和61年4月1日付け建設省経整発第22号建設事務次官通達）
 - ・公共事業に係る工事の施行に起因する地盤変動等により生じた建物等の損害等に係る事務処理要領（平成15年4月1日付け広島県土木建築部）

第2節 チェックリスト

- （1） 管理技術者及び照査技術者は当該対象項目を確認の上、成果品のチェックを行い、それぞれの欄に○をつけるものとする。
- （2） チェックリストは2部作成し、発注者及び受注者がそれぞれ1部を保管する。

第3節 調査留意事項等

配置図

S=1:1000



※ 近隣建物 半径400m以上離れている。
振動の影響は無いと思われるが、地盤形成及び状態にては考慮する必要がある。
騒音対策等、その他必要事項は、事前に周知お知らせの必要がある。

		森山観光梨園憩いの広場施設解体工事		有限会社イ設計コンサルタント			
		図面番号 A-03 号	図面内容	広島県知事23(1)第1028号			
		令和6年	家屋調査仕様書	A2版→100% A3版→70.7%	担当	製図	設計

建物等 解体撤去



東屋



炊事棟



屋外トイレ



倉庫

工作物等解体撤去



烧却炉



施設周辺案内板



施設表示板



進入禁止柵及び柱設備



敷地内電気引込柱及び配電盤

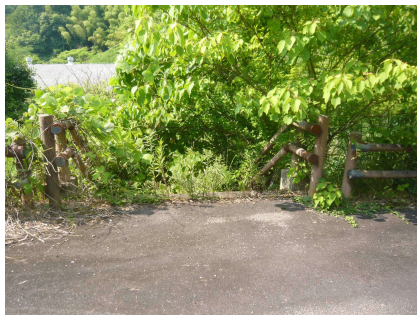


各建物 電柱、分電盤 電気設備

井戸 水源設備
いがわ

電気設備、給水設備等解体撤去

残し工作物等



敷地北側階段手摺等



駐車場 アスファルト舗装及び車止め



敷地北側周囲手摺等



敷地内出入り口
道路側溝、アスファルト舗装

特記：上記以外等 各図参考	森山観光梨園憩いの広場施設解体工事		有限会社 アイ設計コンサルタント					
	図面番号 A-05 号	図面内容	広島県知事23（1）第1028号					
		既存 建物、工作物 外観図	一級建築士第157681号 杉 谷 優 治					
	令和6年	解体撤去及び残し	担当		製図		設計	



凡例

—

敷地境界線

- - -

敷地内分筆線

—

敷地外境界線、分筆線

敷地内車両等通行範囲
(アスファルト舗装)

敷地内車両等通行範囲
(砂利敷き)

解体撤去後 補修路盤材埋戻し
文字赤表示 (屋外トイレ、東屋、炊事棟 跡)
(工作物 跡)

解体撤去後 補修路盤材埋戻し
(電柱 跡)

敷地内及び法面 (法下及び肩よりL=1.5m範囲) 樹木、雑草の除去
敷地内南側側溝廻り土砂等撤去清掃 (W=2.0m程度)

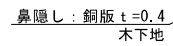
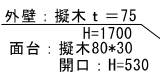
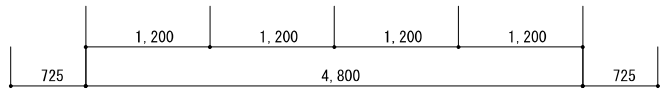
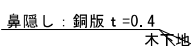
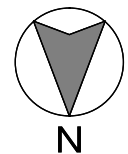
残し工作物
他色表示

擬木手摺

U字側溝

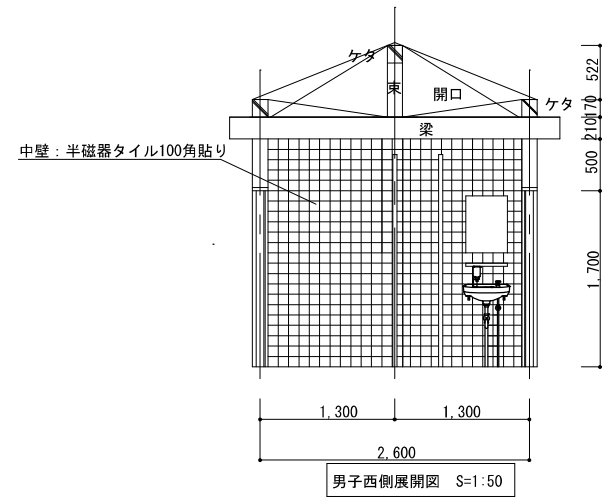
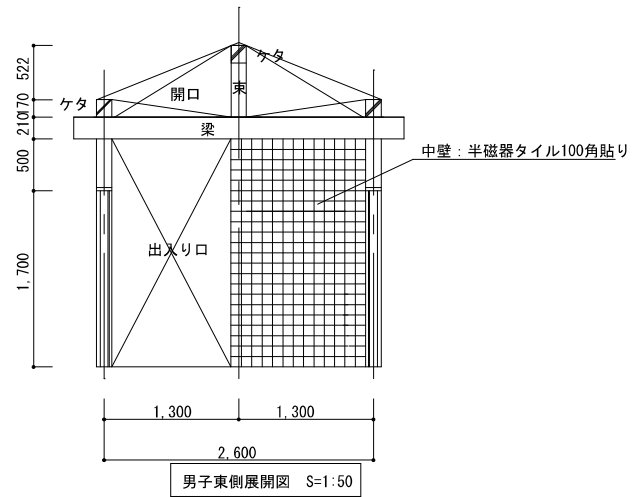
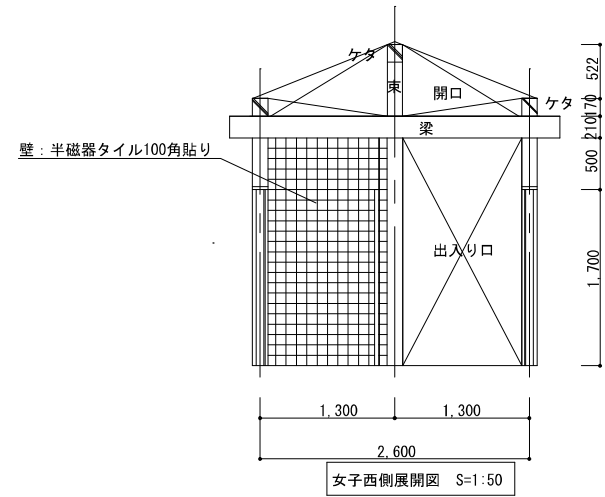
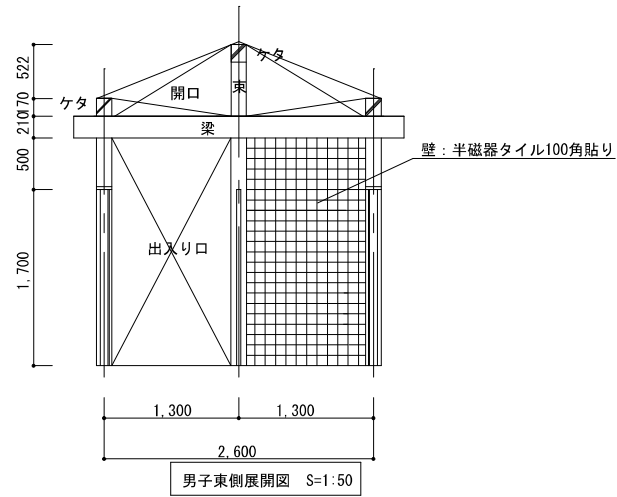
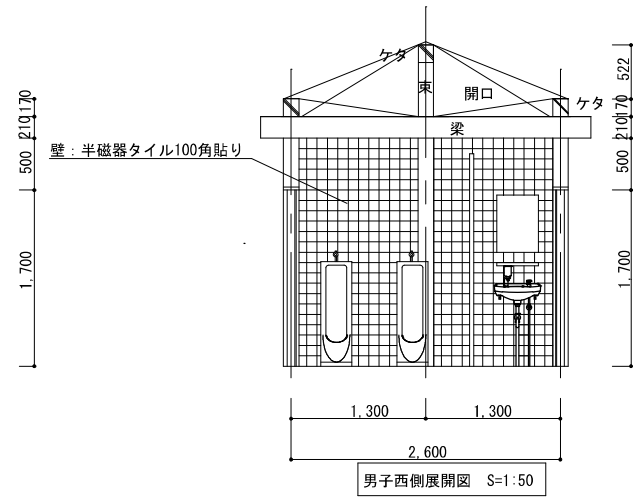
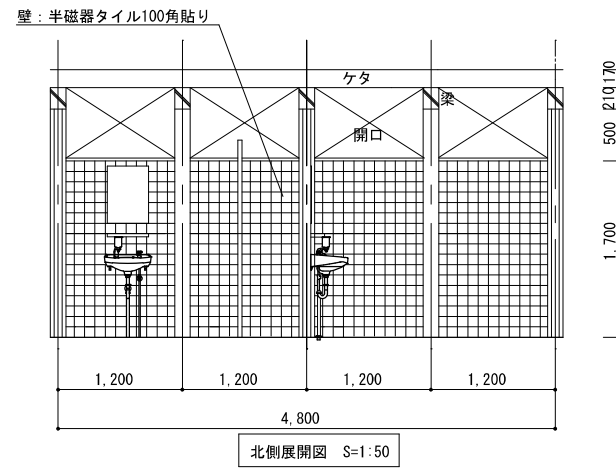
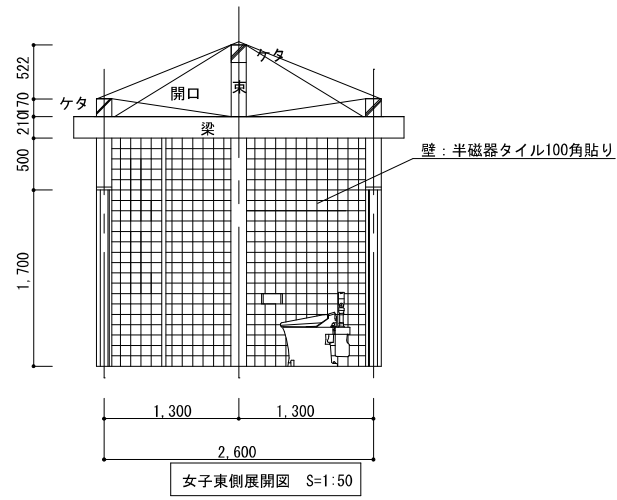
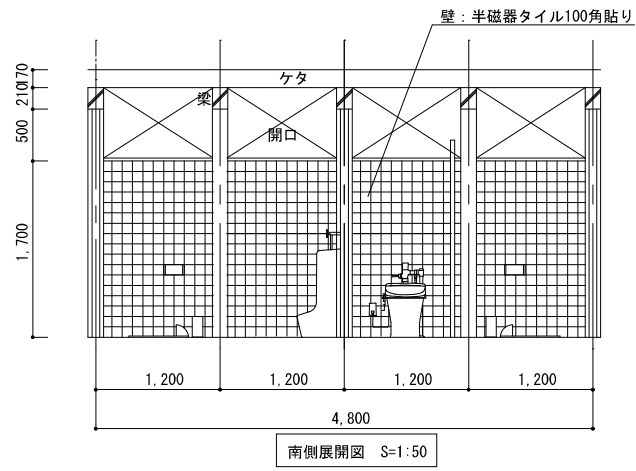
アスファルト舗装
車止め

森山観光梨園憩いの広場施設解体工事			有限会社 アイ設計コンサルタント				
図面番号 A-06 号		図面内容	広島県知事23(1)第1028号 一級建築士第157681号 杉谷 優 治				
令和6年			担当	製図	設計		
解体撤去後 配置図 S=1:400							



屋外トイレ図 1 S=1 : 50

設計



森山観光梨園憩いの広場施設解体工事			有限会社 アイ設計コンサルタント	
図面番号 A-08 号			広島県知事23(1)第1028号	
令和6年			一級建築士第157681号 杉谷優治	
図面内容			担当	製図
屋外トイレ図 2 S=1:50			設計	

符号・数量	トイレース 既存	隔アース 既存	トイレース 既存
使用場所・防火仕様	男子便所 1ヶ所	男子便所 1ヶ所	女子便所 1ヶ所
型式・防音・17タイプ仕様			
見付・見込（枠見付・枠見込）	見込 40（枠：木製、心材：ベニヤ板、エッジ：アルミ）	見込 40（枠：木製、心材：ベニヤ板、エッジ：アルミ）	見込 40（枠：木製、心材：ベニヤ板、エッジ：アルミ）
材質・仕様・仕上	ホリ合板	ホリ合板	ホリ合板
ガラス・種類			
建具金物	取手（表示スライド錠付） 丁番型ビス 笠木 アルミ	笠木 アルミ	取手（表示スライド錠付） 丁番型ビス 笠木 アルミ
（付属金物）	足金具（ステンレス製）戸当り	足金具（ステンレス製）	足金具（ステンレス製）戸当り
備考			
符号・数量	トイレース 既存	掃除具入れアース 既存	
使用場所・防火仕様	女子便所 1ヶ所	女子便所 1ヶ所	
型式・防音・17タイプ仕様			
見付・見込（枠見付・枠見込）	見込 40（枠：木製、心材：ベニヤ板、エッジ：アルミ）	見込 40（枠：木製、心材：ベニヤ板、エッジ：アルミ）	
材質・仕様・仕上	ホリ合板	ホリ合板	
ガラス・種類			
建具金物	取手（表示スライド錠付） 丁番型ビス 笠木 アルミ	取手 丁番型ビス 笠木 アルミ	
（付属金物）	足金具（ステンレス製）戸当り	足金具（ステンレス製）戸当り	
備考			

備考

符号・建具記号	SUS・S：ステンレス SS：スチール SUS・D：ステンレス SD：スチール LSD：軽鋼スチール AD：アルミ WD：木製	T D：強化ガラス W P：障子 H：襖 SUS・W：ステンレス SW：スチール AW：アルミ WW：木製	材質 S：スチール A：アルミ W：木製 T：強化ガラス SUS：ステンレス B：アルミ H：紙・その他	仕上 SOP：合成樹脂調合ペイント CL：珪藻土 LE：合成樹脂色珪藻土 LEB：合成樹脂色珪藻土 A：75℃熱化処理（白） AC：75℃熱化処理（色） MP：75℃熱化処理	U：木製 K：鉄 H：ステンレス M：鏡面
---------	---	---	---	--	--------------------------------

ガラス

C：透明
H：吸熱
D：複層
W：断熱入り
P：断熱
R：断熱反射

T：強化
FL：70→

17タイプ型

A：枠周縁合成樹脂付
H：枠周縁合成樹脂付
B：枠周縁合成樹脂付
C：枠周縁付

防火防煙型

A：防火・防煙
B：防火・防煙・防煙

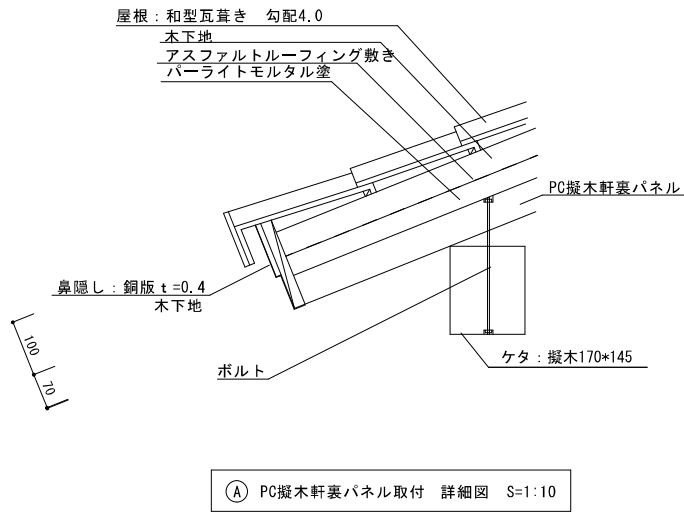
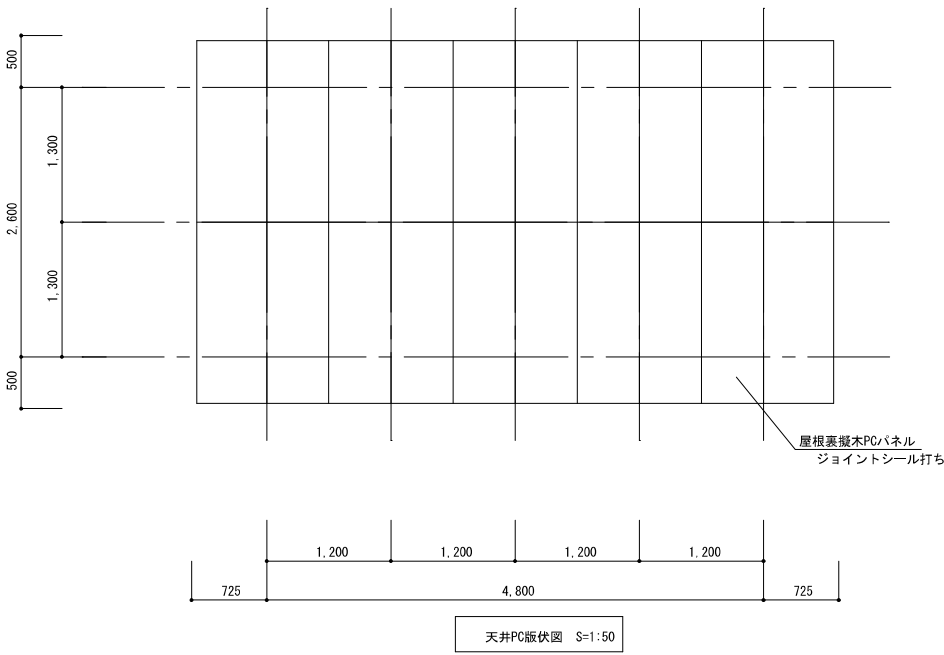
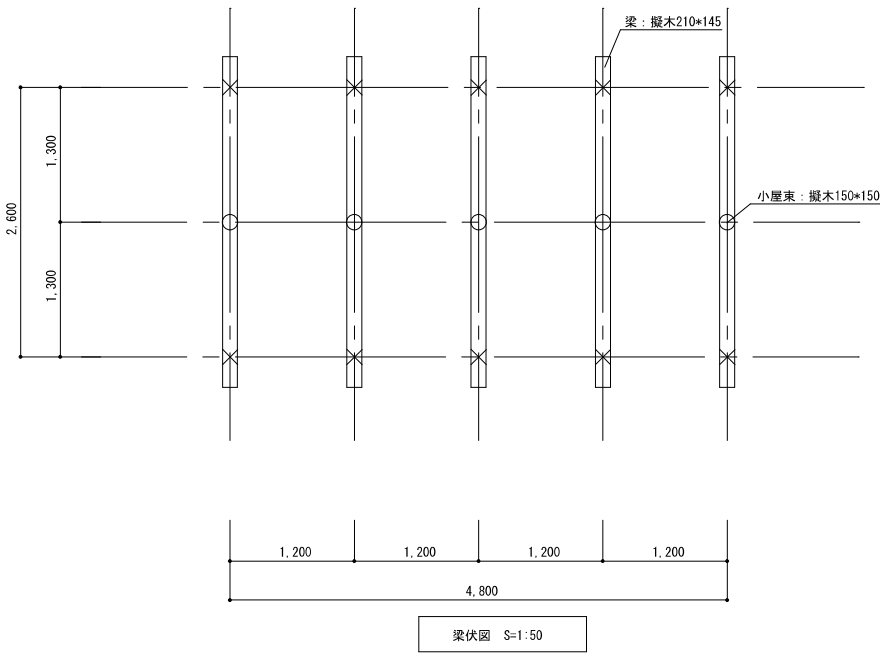
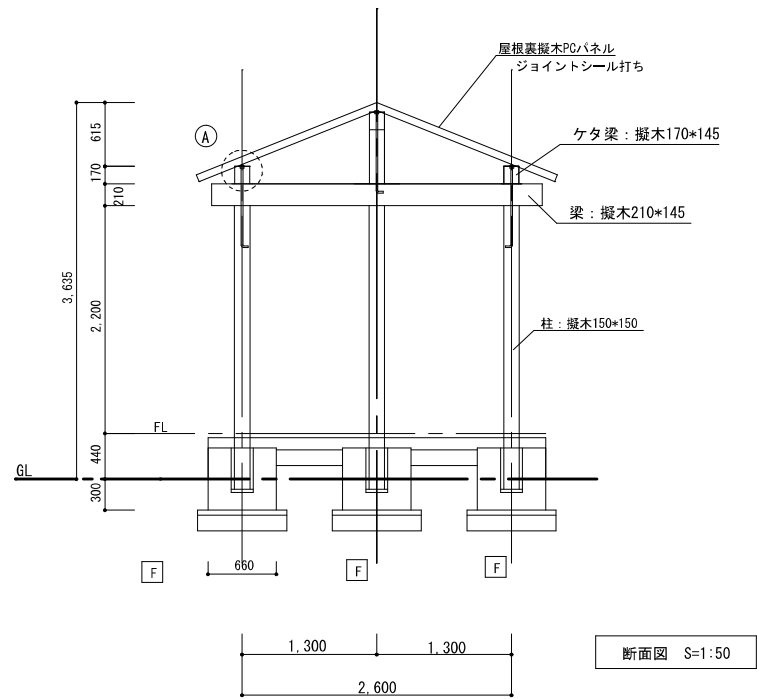
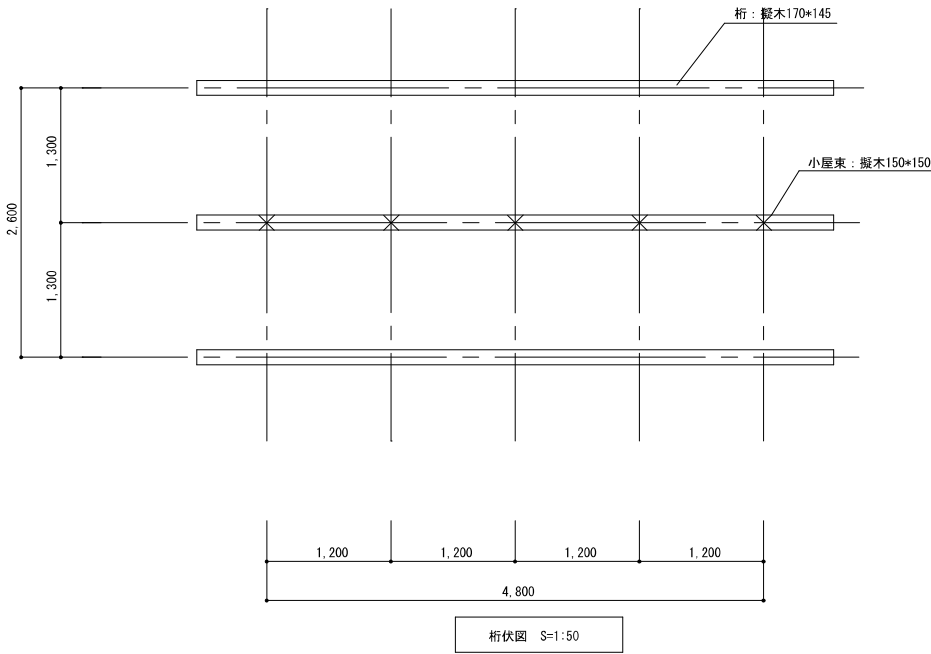
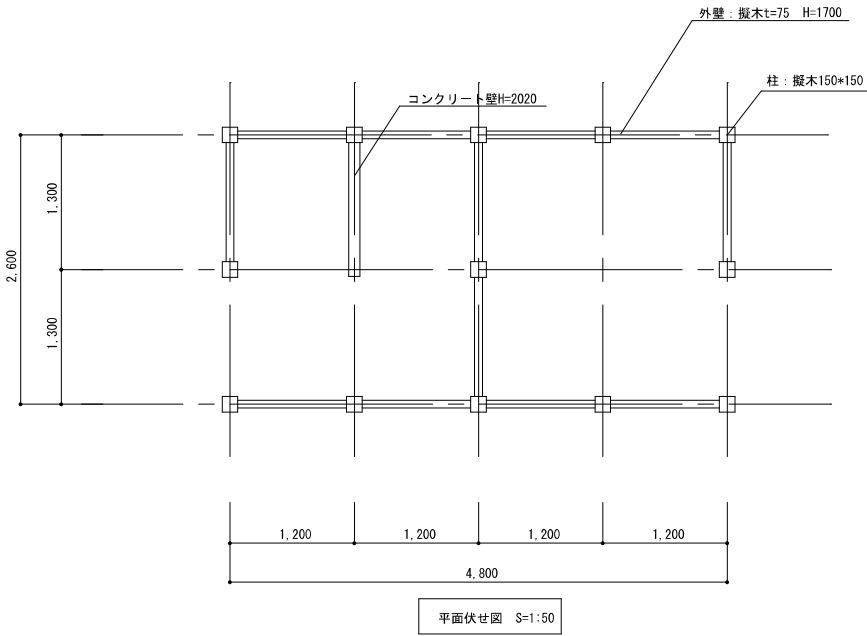
鏡の種類

C：鏡玉
CD：両面鏡
CS：片面鏡
TRD：本鏡
CSP：片面鏡・鏡面

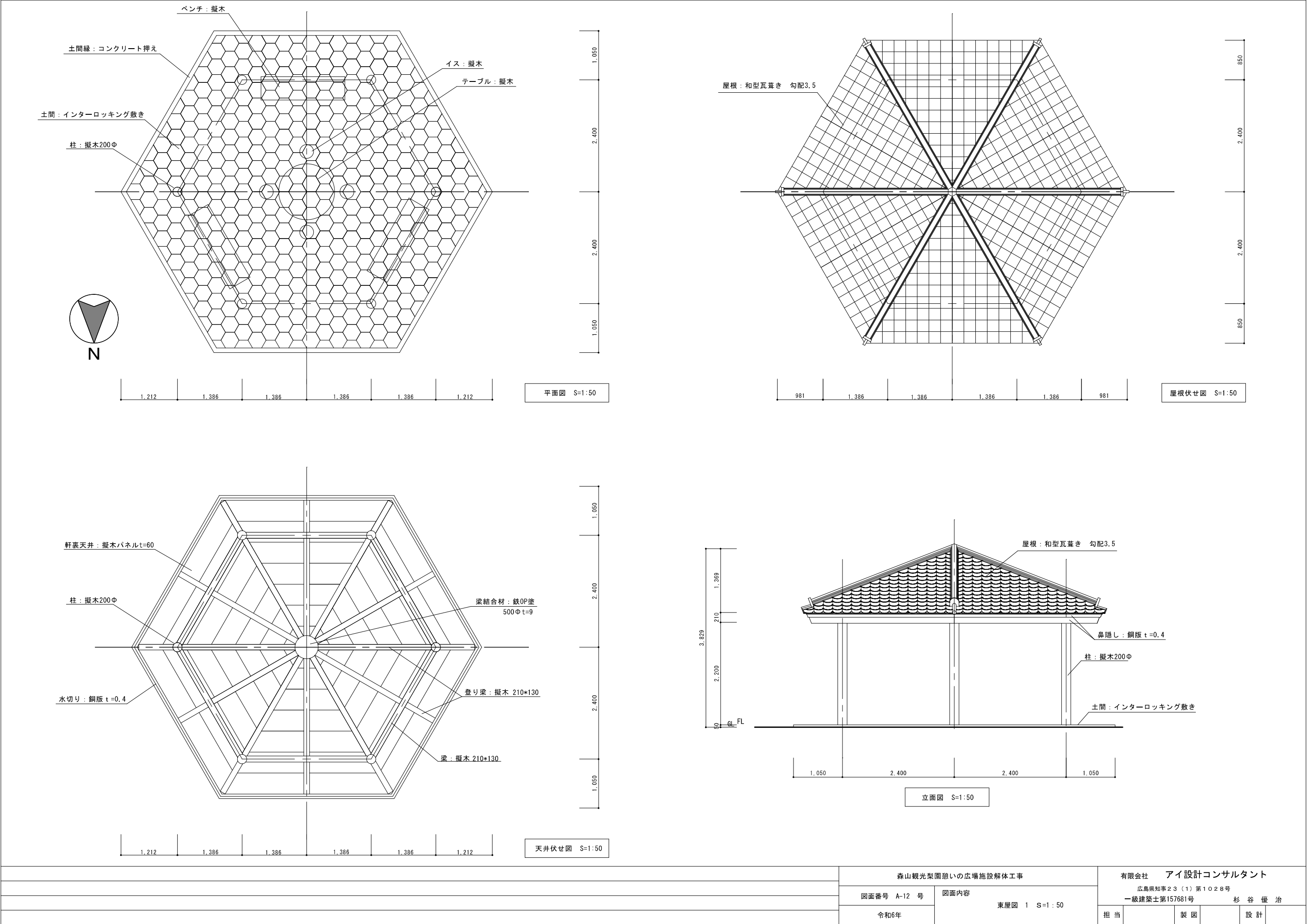
金物の種類

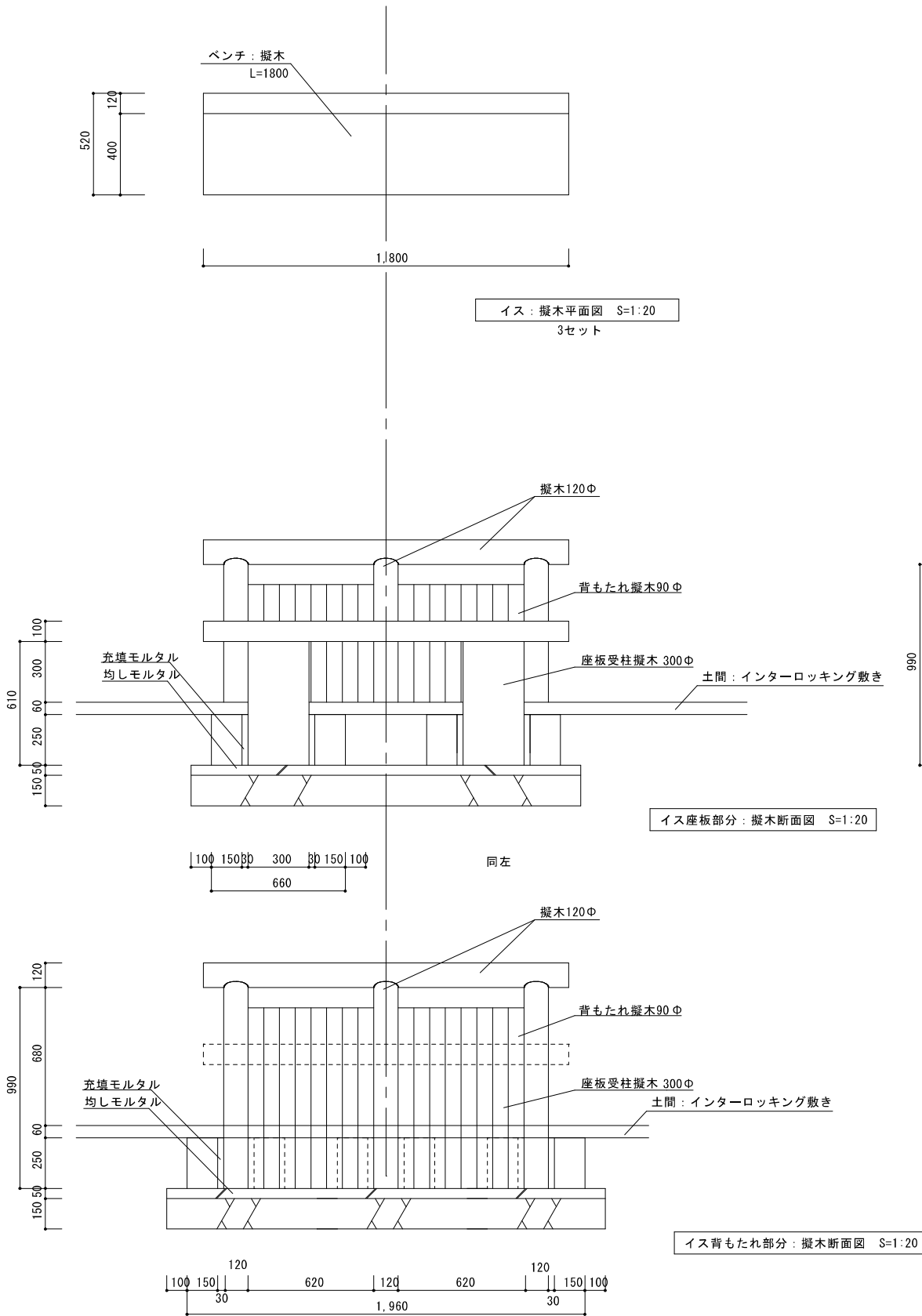
T：丁番
PH：ビス
DC：ドット
FH：フック
ST：スチール
DCS：ドット
FT：フック

森山観光梨園憩いの広場施設解体工事		有限会社 アイ設計コンサルタント	
図面番号 A-09 号	図面内容	広島県知事23(1)第1028号 一級建築士第157681号 杉谷優治	
令和6年	屋外トイレ図 3 S=1:50 S=1:100	担当	製図 設計

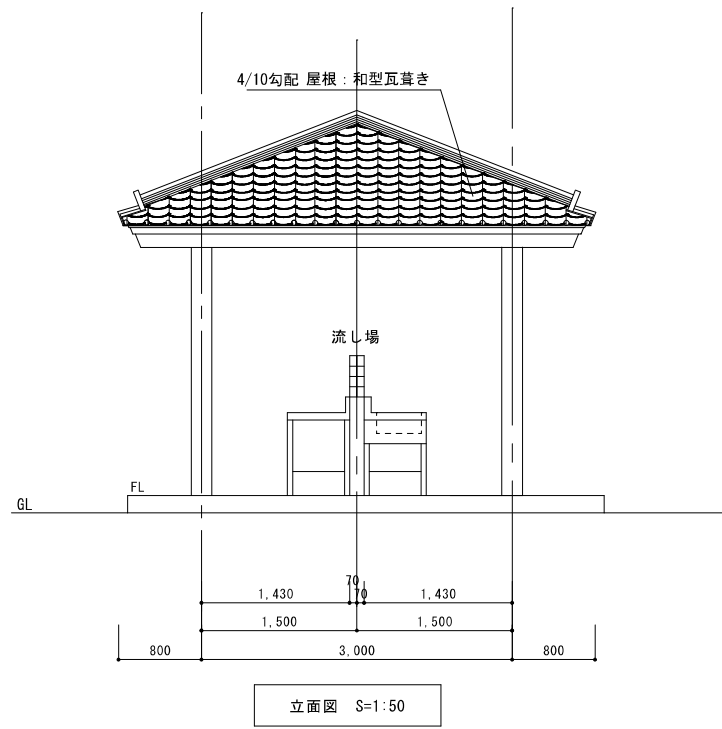
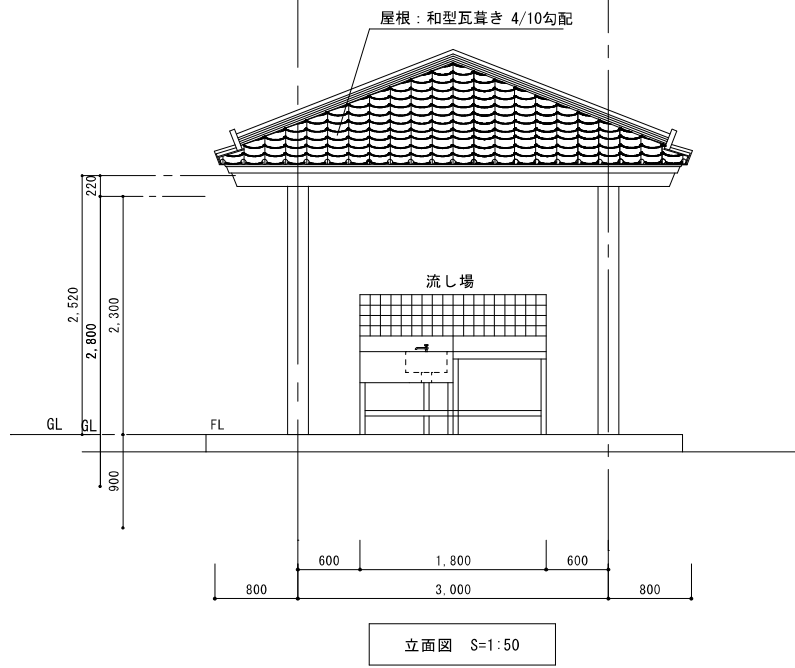
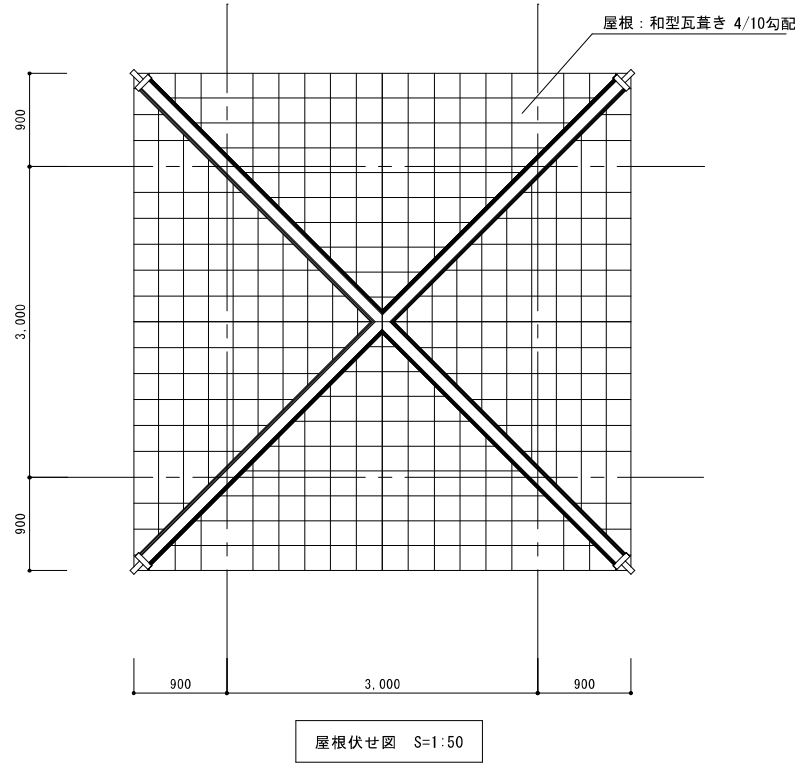
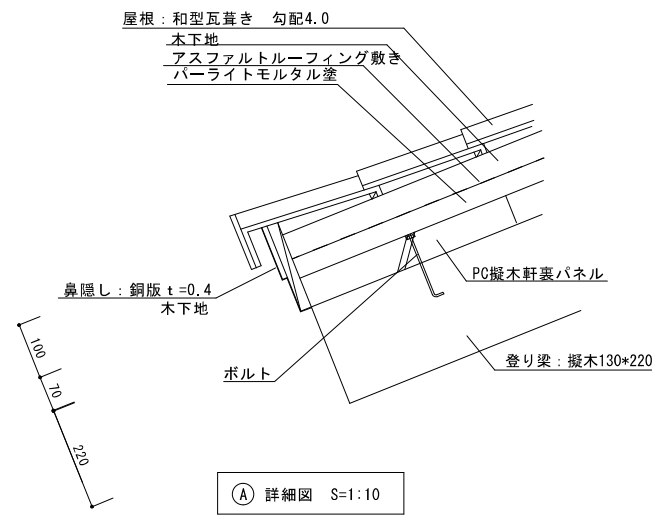
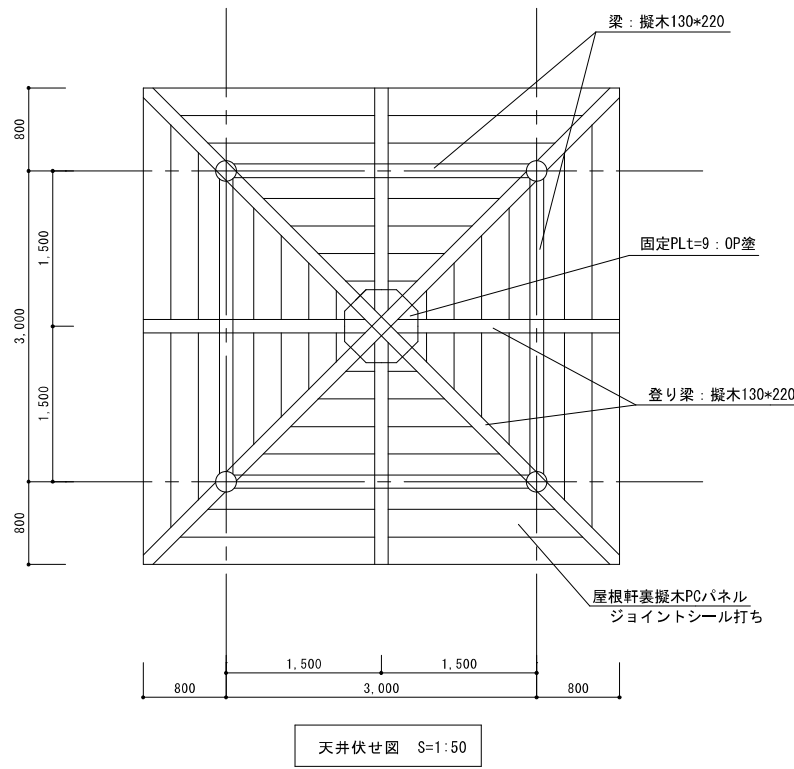
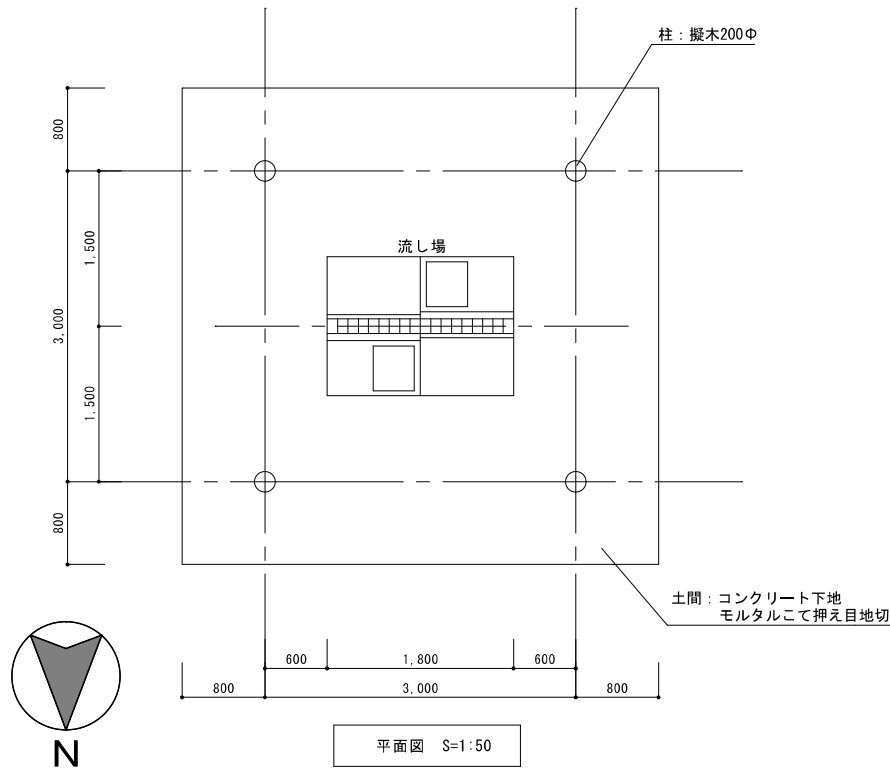


森山観光梨園憩いの広場施設解体工事			有限会社 アイ設計コンサルタント	
図面番号 A-11 号			広島県知事23(1)第1028号 一級建築士第157681号 杉谷優治	
令和6年			担当	製図
屋外トイレ図 5 S=1:50			設計	

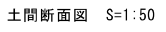
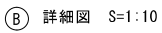
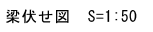
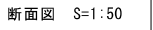
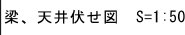




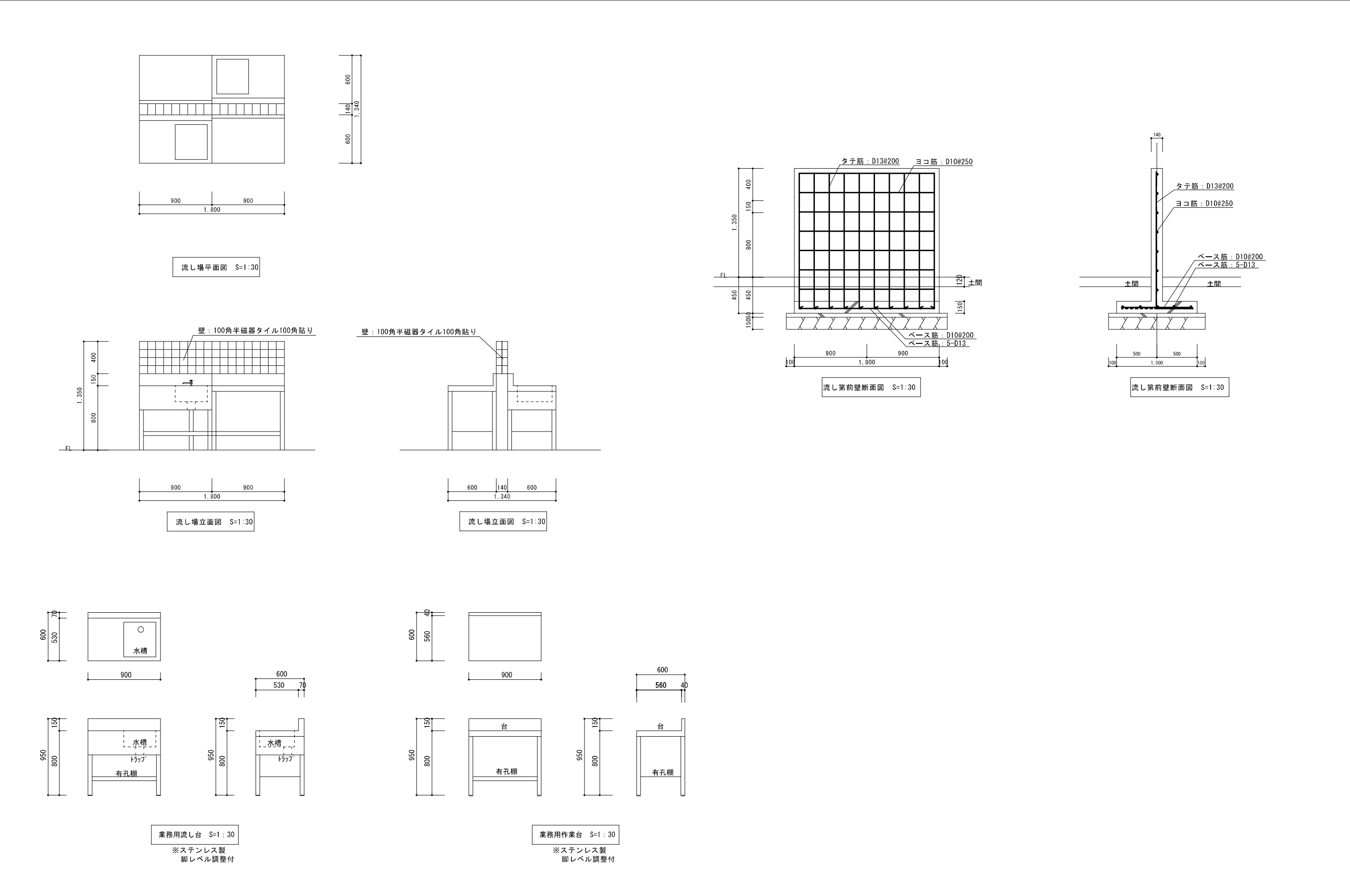
特記：地中内 隠蔽部分は、推測による。	森山観光梨園憩いの広場施設解体工事		有限会社 アイ設計コンサルタント			
	図面番号 A-15 号	図面内容	広島県知事23(1)第1028号			
		東屋図 4 S:1:20	一級建築士第157681号 杉 谷 優 治			
	令和6年		担 当		製 図	設 計



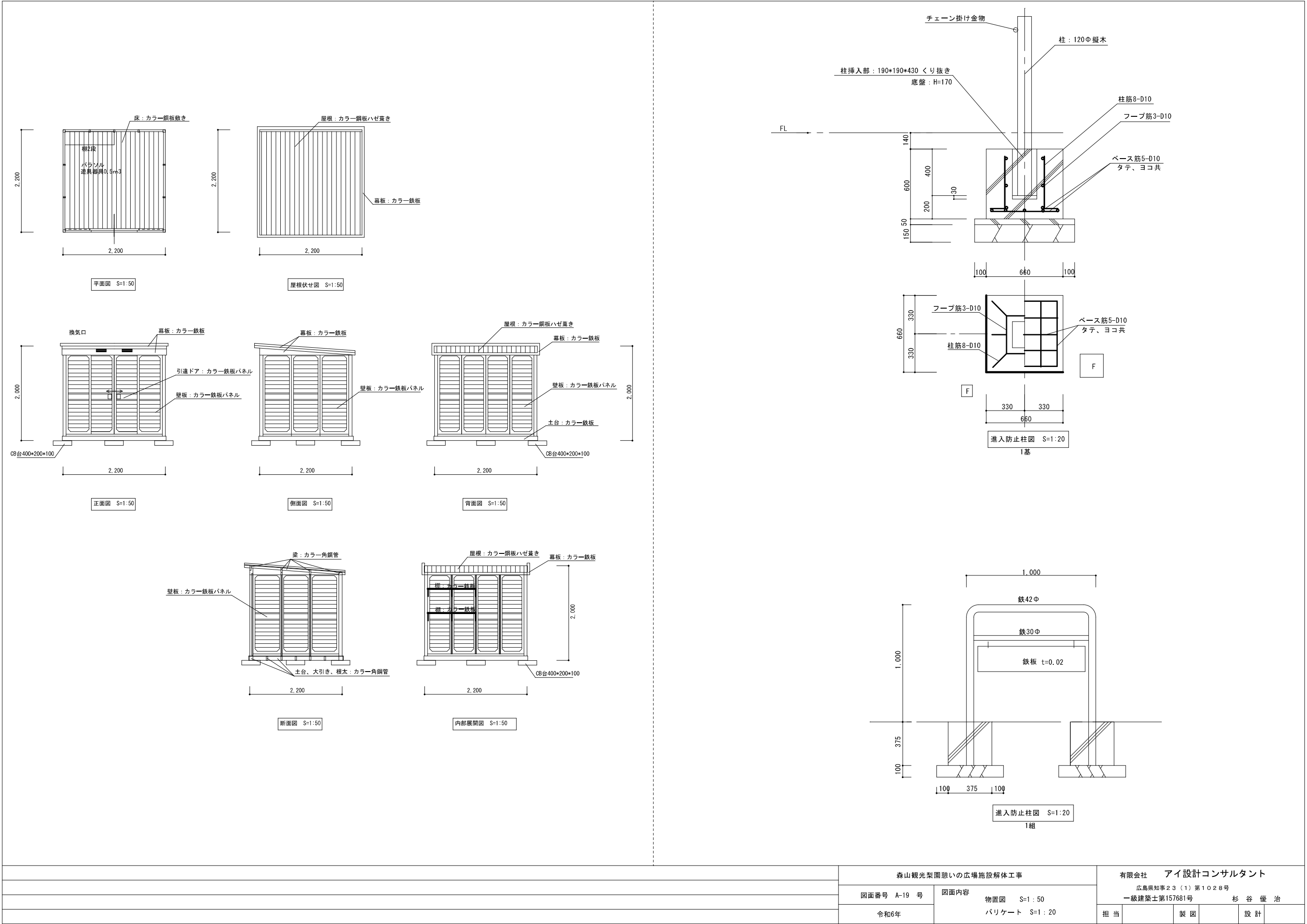
森山観光梨園憩いの広場施設解体工事			有限会社 アイ設計コンサルタント	
図面番号 A-16 号			広島県知事23(1)第1028号	
令和6年			一級建築士第157681号 杉谷優治	
図面内容			担当	製図
炊事棟図 1			設計	



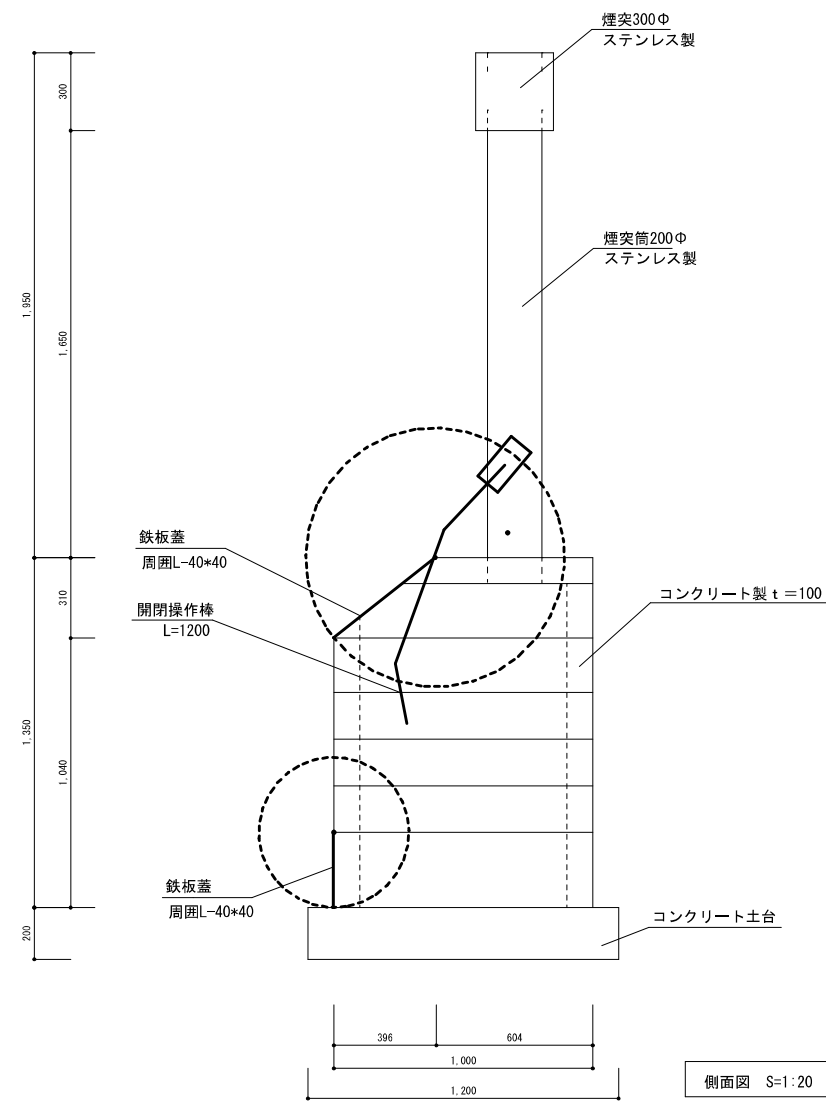
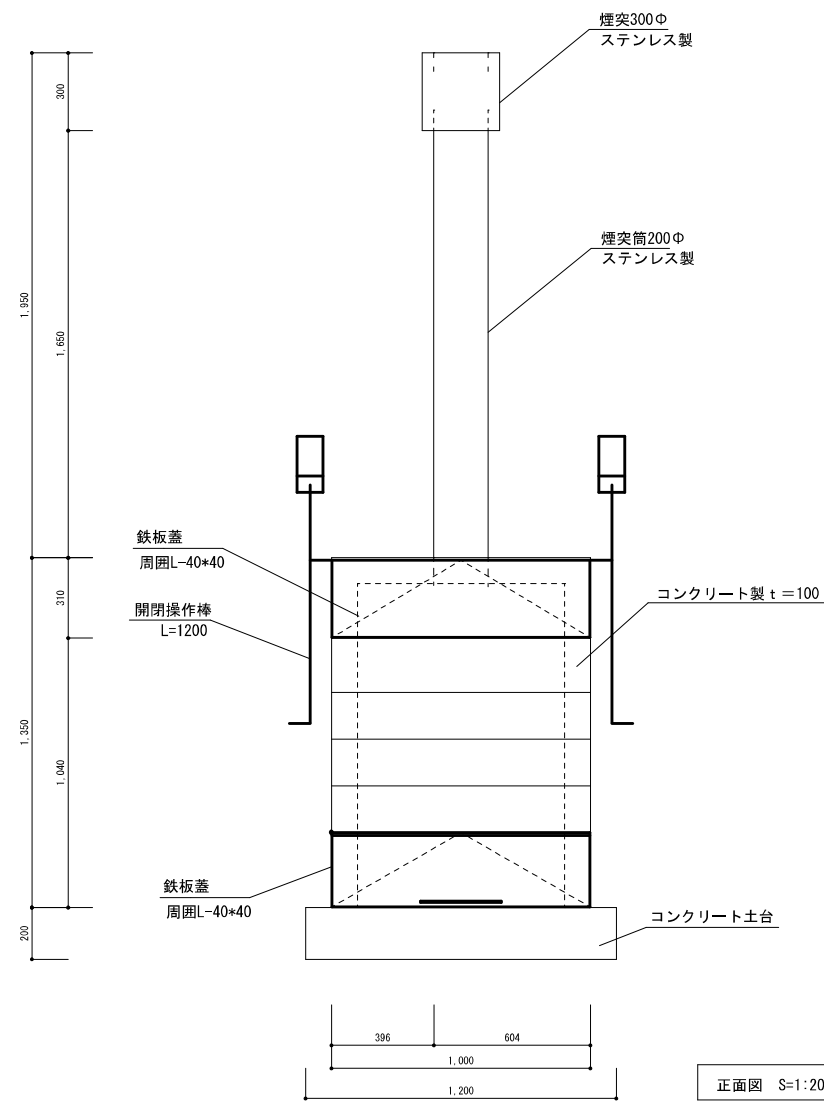
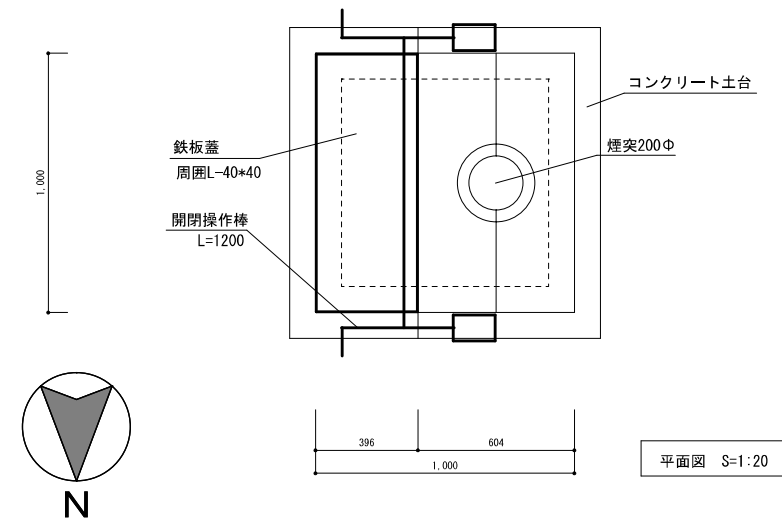
特記：地中内 隠蔽部分は、推測による。	森山観光架園憩いの広場施設解体工事		有限会社 アイ設計コンサルタント				
	図面番号 A-17 号	図面内容 炊事棟図 2	広島県知事23（1）第1028号				
			一級建築士第157681号 杉 谷 優 治				
			令和6年	担 当		製 図	



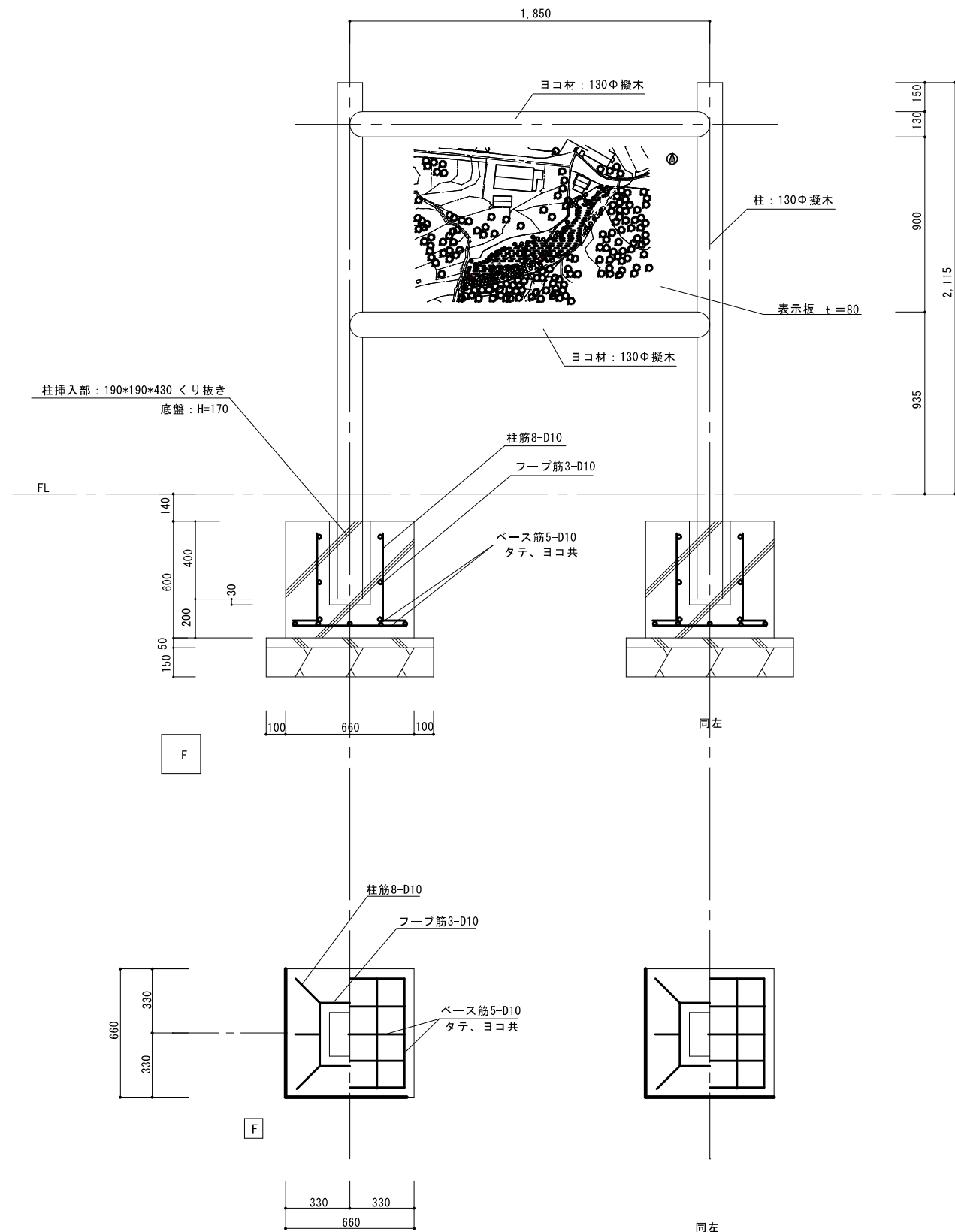
特記：地中内 隠蔽部分は、推測による。			森山観光梨園憩いの広場施設解体工事		有限会社 アイ設計コンサルタント	
			図面番号 A-18 号	図面内容	広島県知事23(1)第1028号 一級建築士第157681号 杉谷優治	
			令和6年	炊事棟図 3	担当	
					製図	
					設計	



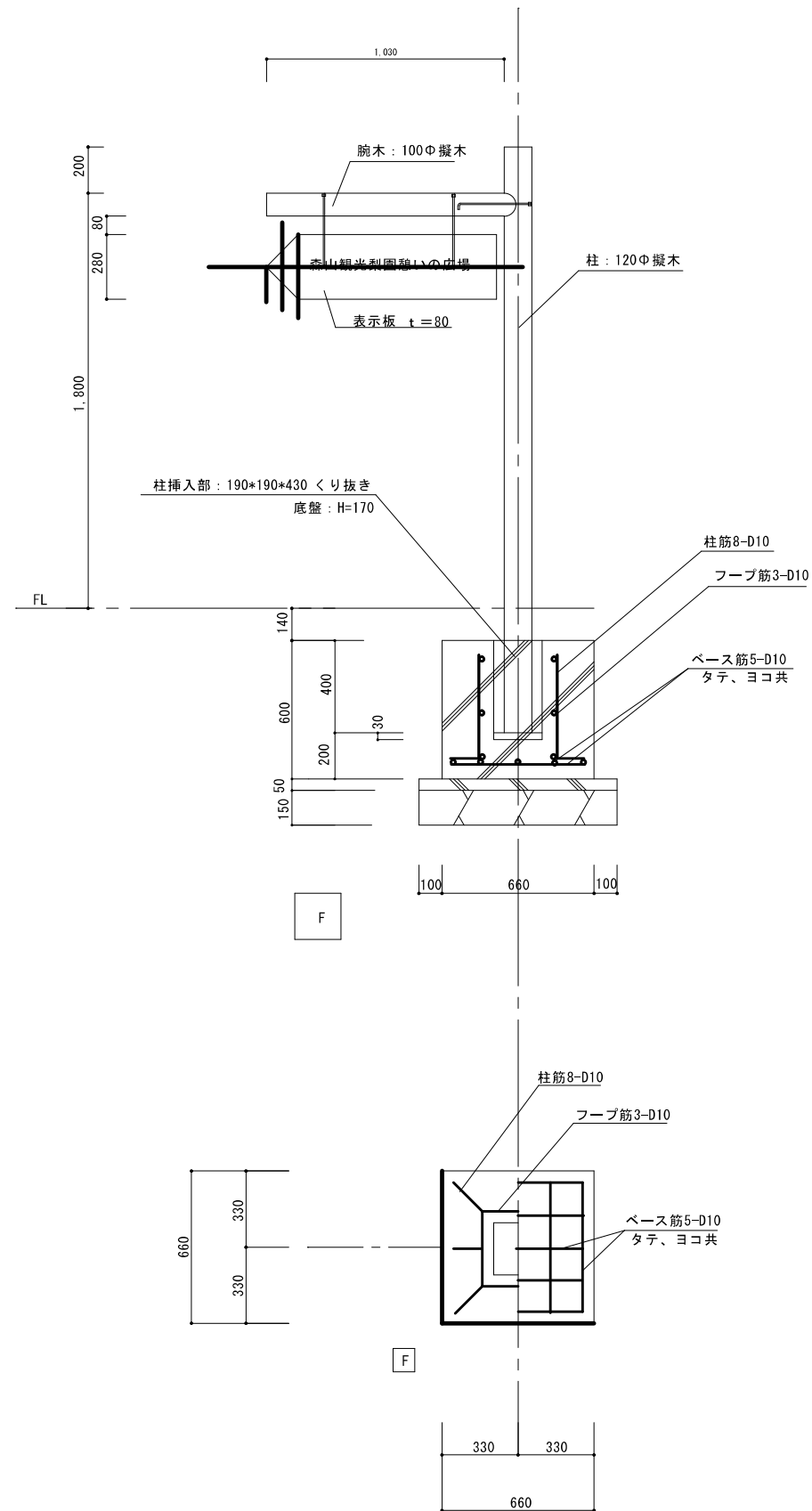
森山観光梨園憩いの広場施設解体工事			有限会社 アイ設計コンサルタント			
図面番号 A-19 号			広島県知事23(1)第1028号			
令和6年			一級建築士第157681号 杉谷優治			
			担当	製図	設計	



	森山観光梨園憩いの広場施設解体工事		有限会社 アイ設計コンサルタント	
	図面番号 A-20 号	図面内容	広島県知事23(1)第1028号	
	令和6年	焼却炉 S=1:20	一級建築士第157681号	杉谷優治
			担当	製図



宅内表示板図 S=1:20



表示板図 S=1:20

特記：地中内 隠蔽部分は、推測による。	森山観光梨園憩いの広場施設解体工事		有限会社 アイ設計コンサルタント			
	図面番号 A-21 号	図面内容	広島県知事23(1)第1028号 一級建築士第157681号 杉谷優治			
	令和6年	工作物図 S=1:20	担当		製図	設計

A:植樹 伐採根表 幹周 15cm未満 (m) 参考値

植樹番号	樹幅	樹高		m2	π	m2	H	m3	率	m3
1	1.0	0.5	0.5	0.5	0.3	3.14	0.9	0.5	0.3	0.2
2	1.5	2.5	0.75	0.75	0.6	3.14	1.9	2.5	4.8	1.4
3	1.5	2.5	0.75	0.75	0.6	3.14	1.9	2.5	4.8	1.4
4	2.0	3.0	1.0	1.0	1.0	3.14	3.14	3.0	9.4	2.8
5	2.0	1.5	1.0	1.0	1.0	3.14	3.14	1.5	4.7	1.4
6	1.5	1.5	0.75	0.75	0.6	3.14	1.9	1.5	2.9	0.9
7	2.5	2.5	1.25	1.25	1.6	3.14	5.0	2.5	12.5	3.8
8	1.5	2.0	0.75	0.75	0.6	3.14	1.9	2.0	3.8	1.1
9	1.5	2.0	0.75	0.75	0.6	3.14	1.9	2.0	3.8	1.1
10	1.5	2.0	0.75	0.75	0.6	3.14	1.9	2.0	3.8	1.1
11	1.5	2.0	0.75	0.75	0.6	3.14	1.9	2.0	3.8	1.1
12	1.5	2.0	0.75	0.75	0.6	3.14	1.9	2.0	3.8	1.1
13	1.5	2.0	0.75	0.75	0.6	3.14	1.9	2.0	3.8	1.1
14	3.0	2.5	1.5	1.5	2.3	3.14	7.2	2.5	18.0	5.4
15	2.5	1.5	1.25	1.25	1.6	3.14	5.0	1.5	7.5	2.3
16	3.0	2.5	1.5	1.5	2.3	3.14	7.2	2.5	18.0	5.4
17	2.0	2.5	1.0	1.0	1.0	3.14	3.14	2.5	7.9	2.4
18	1.5	3.0	0.75	0.75	0.6	3.14	1.9	3.0	5.7	1.7
19	1.5	3.0	0.75	0.75	0.6	3.14	1.9	3.0	5.7	1.7
20	1.5	3.0	0.75	0.75	0.6	3.14	1.9	3.0	5.7	1.7
21	1.5	3.0	0.75	0.75	0.6	3.14	1.9	3.0	5.7	1.7
22	1.5	3.0	0.75	0.75	0.6	3.14	1.9	3.0	5.7	1.7
23	2.5	3.5	1.25	1.25	1.6	3.14	5.0	3.5	17.5	5.3
24	2.0	3.0	1.0	1.0	1.0	3.14	3.14	3.0	9.4	2.8
25	1.0	1.5	0.5	0.5	0.3	3.14	0.9	1.5	1.4	0.4
26	3.0	1.5	1.5	1.5	2.3	3.14	7.2	1.5	10.8	3.2
27	1.5	3.0	0.75	0.75	0.6	3.14	1.9	3.0	5.7	1.7
28	2.0	2.0	1.0	1.0	1.0	3.14	3.14	2.0	6.3	1.9
29	2.0	2.0	1.0	1.0	1.0	3.14	3.14	2.0	6.3	1.9
30	1.0	1.0	0.5	0.5	0.3	3.14	0.9	1.0	0.9	0.3
31	2.0	3.0	1.0	1.0	1.0	3.14	3.14	3.0	9.4	2.8
32	2.0	3.5	1.0	1.0	1.0	3.14	3.14	3.5	11.0	3.3
33	2.0	3.0	1.0	1.0	1.0	3.14	3.14	3.0	9.4	2.8
34	2.0	3.0	1.0	1.0	1.0	3.14	3.14	3.0	9.4	2.8
35	1.0	1.0	0.5	0.5	0.3	3.14	0.9	1.0	0.9	0.3
36	3.0	5.0	1.5	1.5	2.3	3.14	7.2	5.0	36.0	10.8
37	4.0	5.0	2.0	2.0	4.0	3.14	12.6	5.0	63.0	18.9
38	5.0	3.5	2.5	2.5	6.3	3.14	19.8	3.5	69.3	20.8
39	3.0	2.5	1.5	1.5	2.3	3.14	7.2	2.5	18.0	5.4
計							146.900	409.500		127.9
m3							0.1			12.8

根部分 m3 12.8*0.25 3.2m3
根部分 法面整正 146.9m2/4 36.73m2

B:駐車場 車止め撤去

駐車場	ヨコ	タテ	m2	高さ	m3	力所	m3
4台	0.6	0.1	0.06	0.1	0.006	8	
6台						12	
8台						16	
3台						6	
12台						24	
計					0.006	66.000	0.396

C:北側法面雑草撤去

東より W=1.5m L=74m
階段
西より W=1.5m L=69m

ヨコ	タテ	m2	率	m3
74	1.5	111.000		
69	1.5	103.500		
計		214.500	0.01	2.15

D:南側法面雑草撤去

W=1.5m L=144m

ヨコ	タテ	m2	率	m3
144	1.5	216.000	0.01	2.16

E:南側U字溝廻り土砂撤去清掃

W=1.5m L=144m

ヨコ	タテ	m2	t	m3
144	1.5	216.000	0.05	10.800

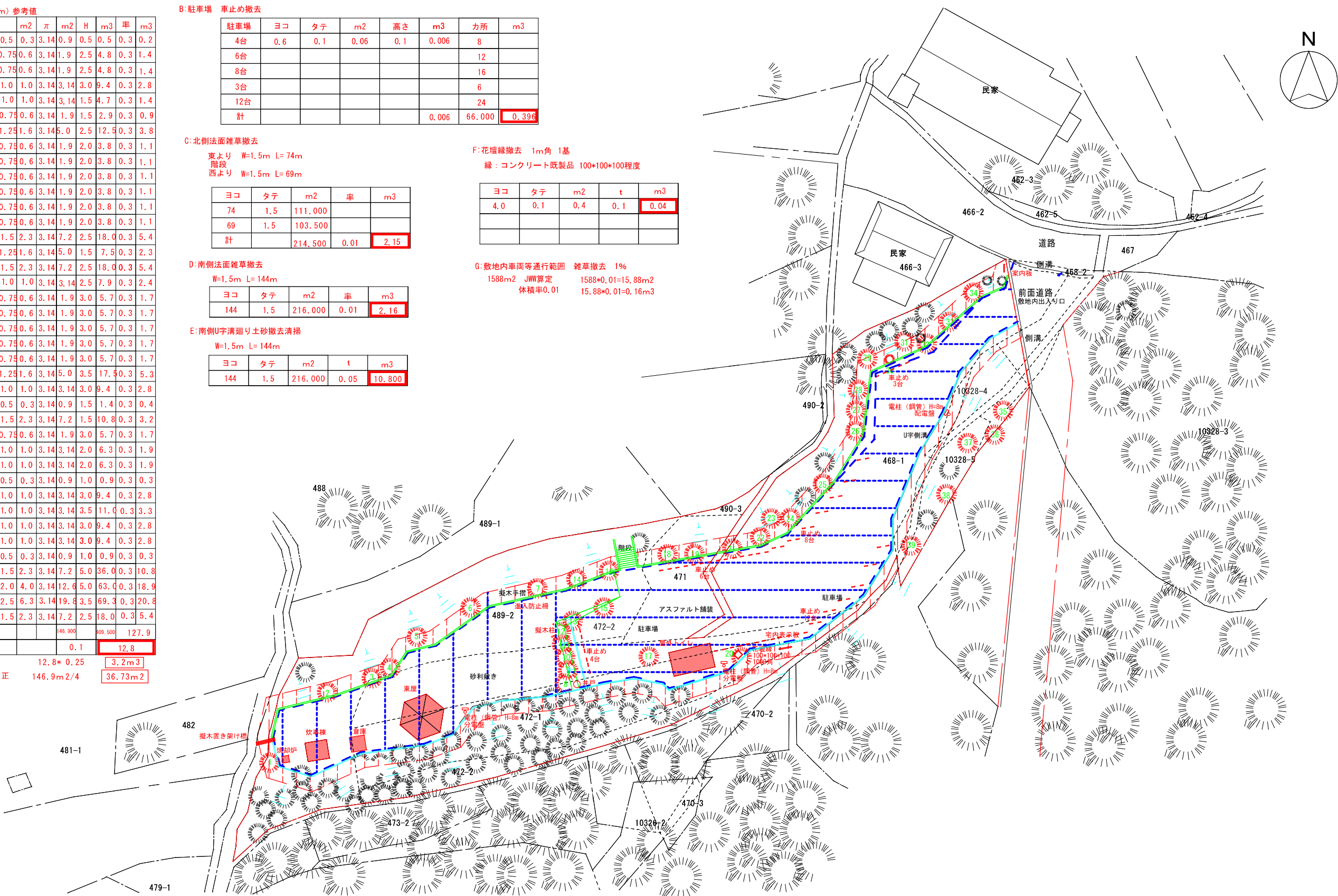
F:花壇縁撤去 1m角 1基

縁:コンクリート既製品 100*100*100程度

ヨコ	タテ	m2	t	m3
4.0	0.1	0.4	0.1	0.04

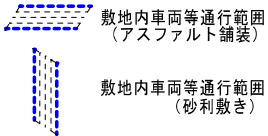
G:敷地内車両等通行範囲 雑草撤去 1%

1588m2 JWW算定 1588*0.01=15.88m2
体積率0.01 15.88*0.01=0.16m3



凡例

- 敷地境界線
- 敷地内分筆線
- 敷地外境界線、分筆線



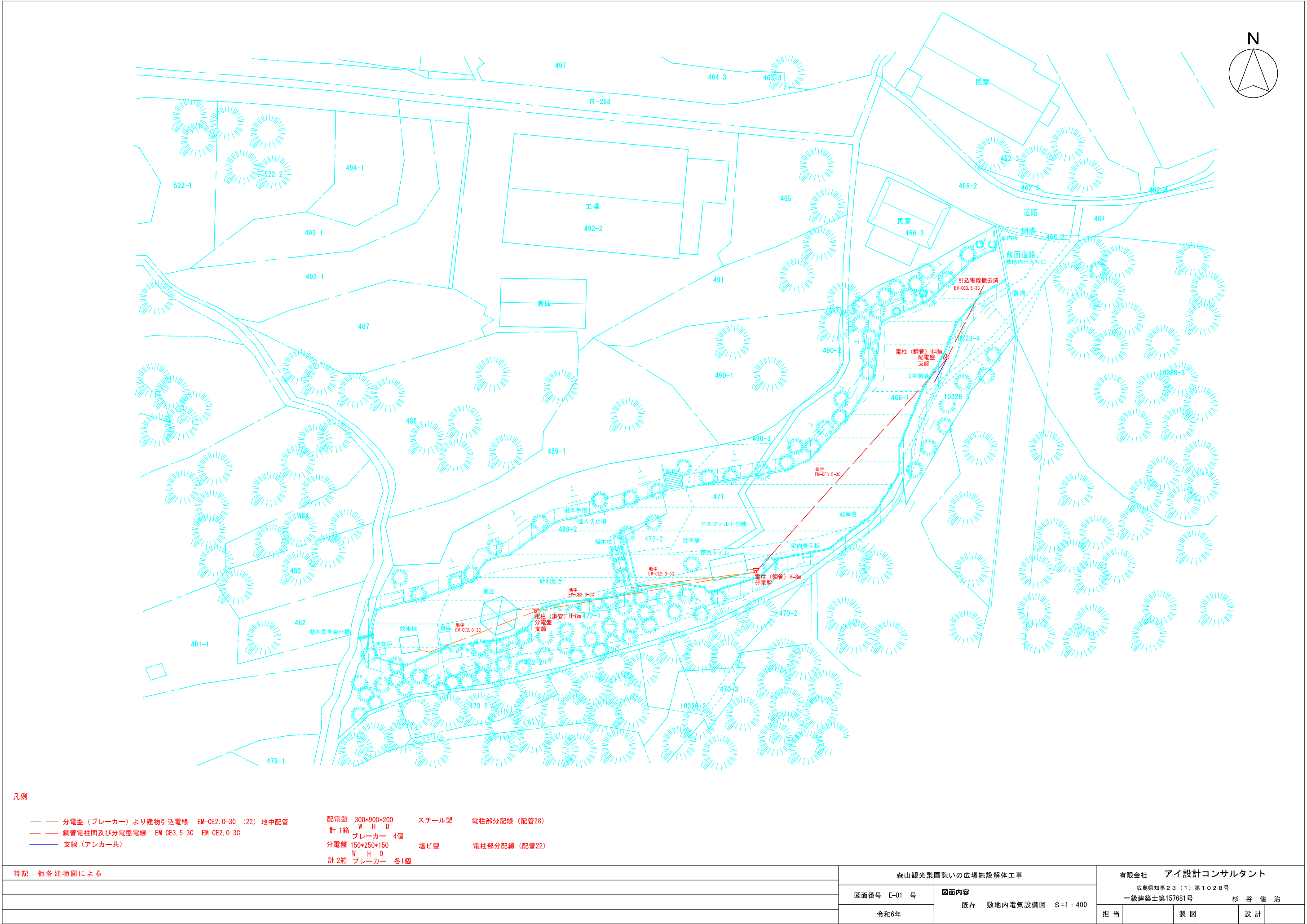
解体撤去範囲

- 文字赤表示
実線赤表示

解体撤去建物: 屋外トイレ、東屋、炊事棟、物置(個別図にて)
解体撤去工作物: 焼却炉、案内板、宅内掲示板、擬木置き橋、進入禁止柵、柱、井戸いがわ、花壇縁他(個別図にて)
建物解体撤去に伴う設備撤去: 電気設備、給排水設備、及び宅内電気設備、給排水設備(個別図にて)
敷地内及び法面(法下及び肩よりL=1.5m範囲)樹木、雑草の除去
敷地内南側側溝廻り土砂等撤去清掃(W=2.0m程度)

- 残し工作物 他色表示
擬木手摺
U字側溝
アスファルト舗装

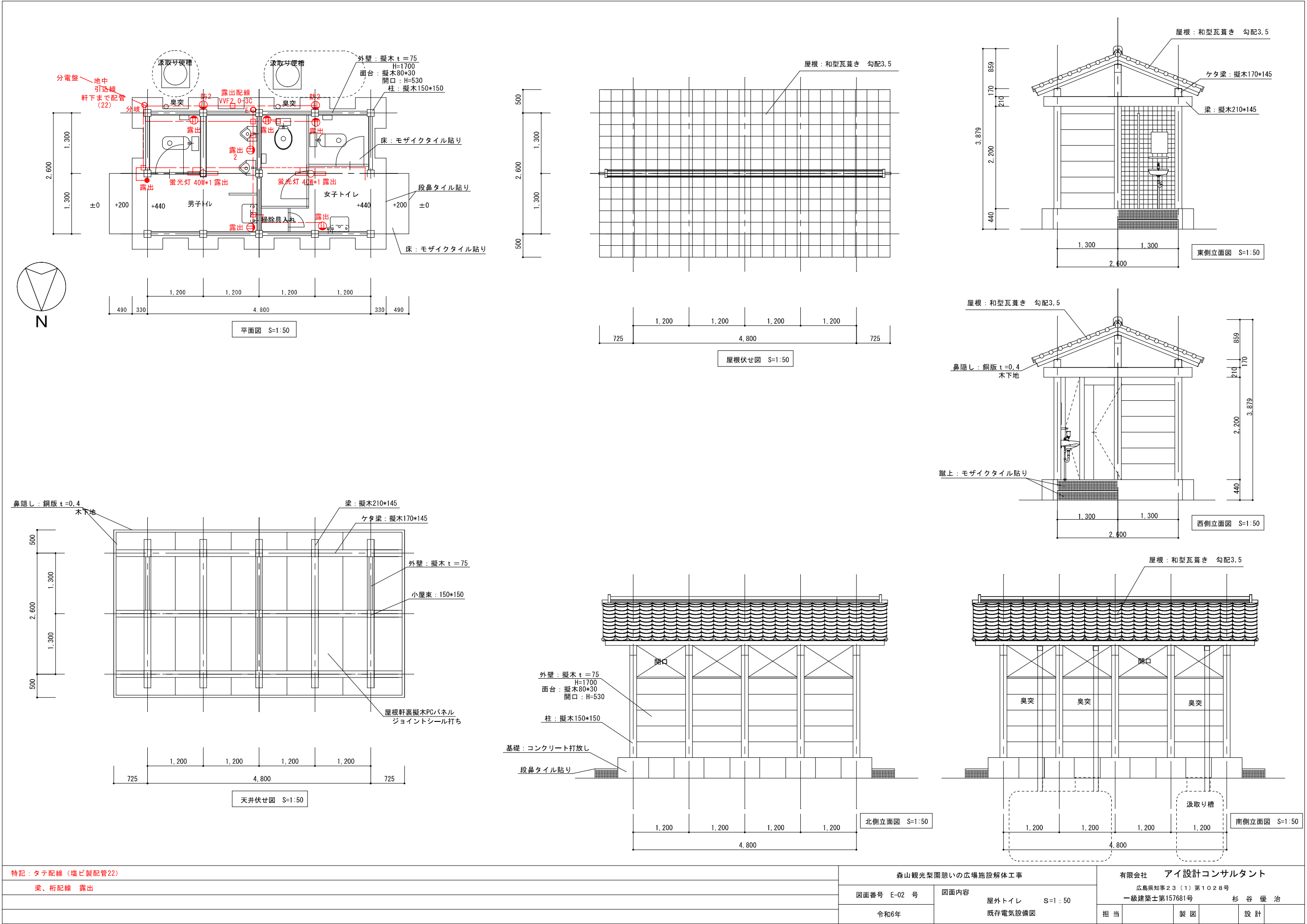
森山観光梨園憩いの広場施設解体工事			有限会社 アイ設計コンサルタント		
図面番号 A-22 号		図面内容		広島県知事23(1)第1028号 一級建築士第157681号 杉谷優治	
令和6年		外構整備図 S=1:400		担当	製図
				設計	



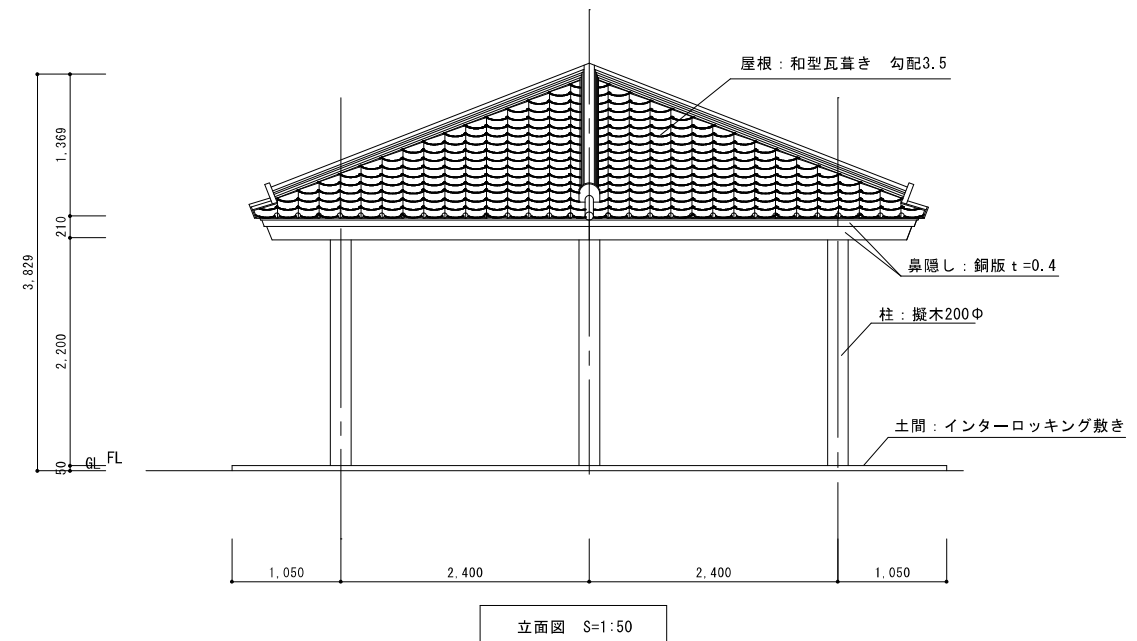
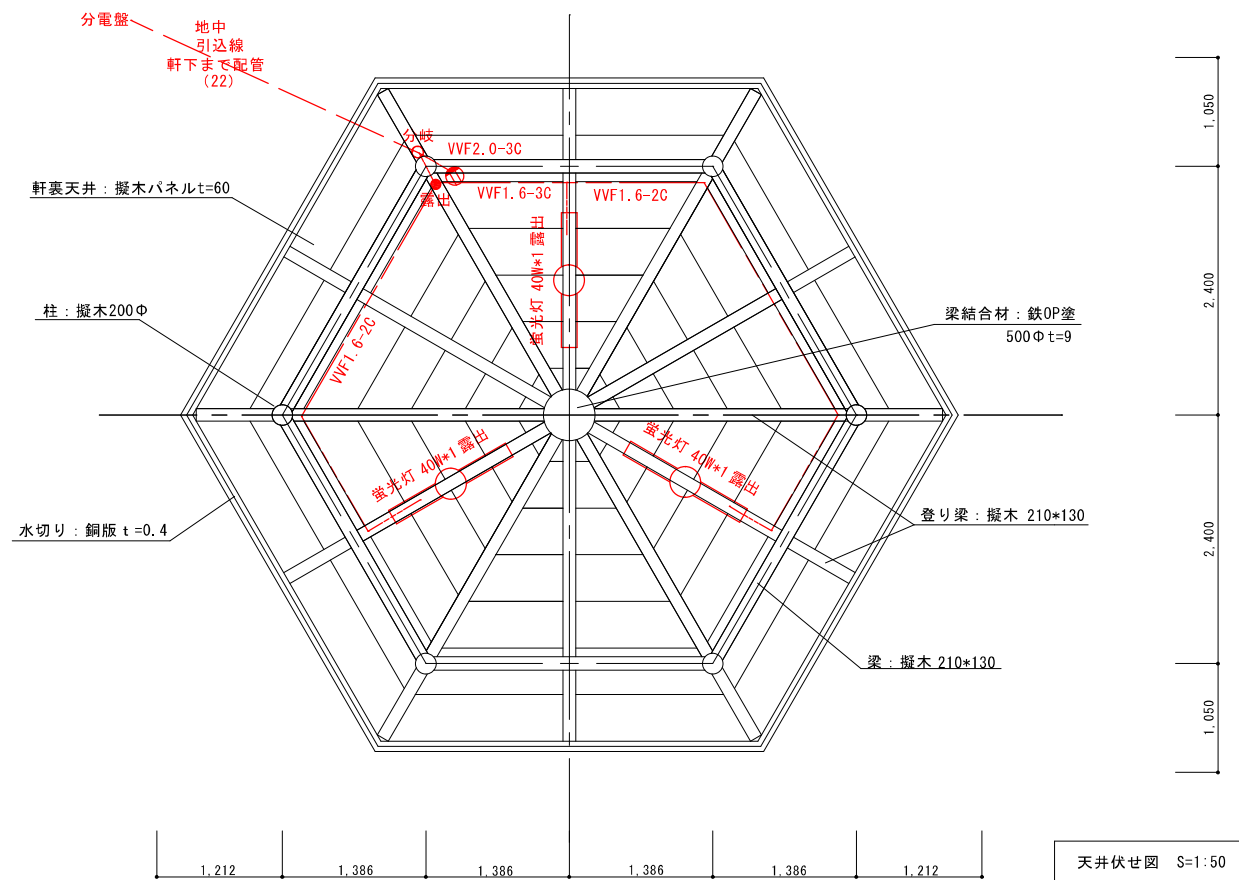
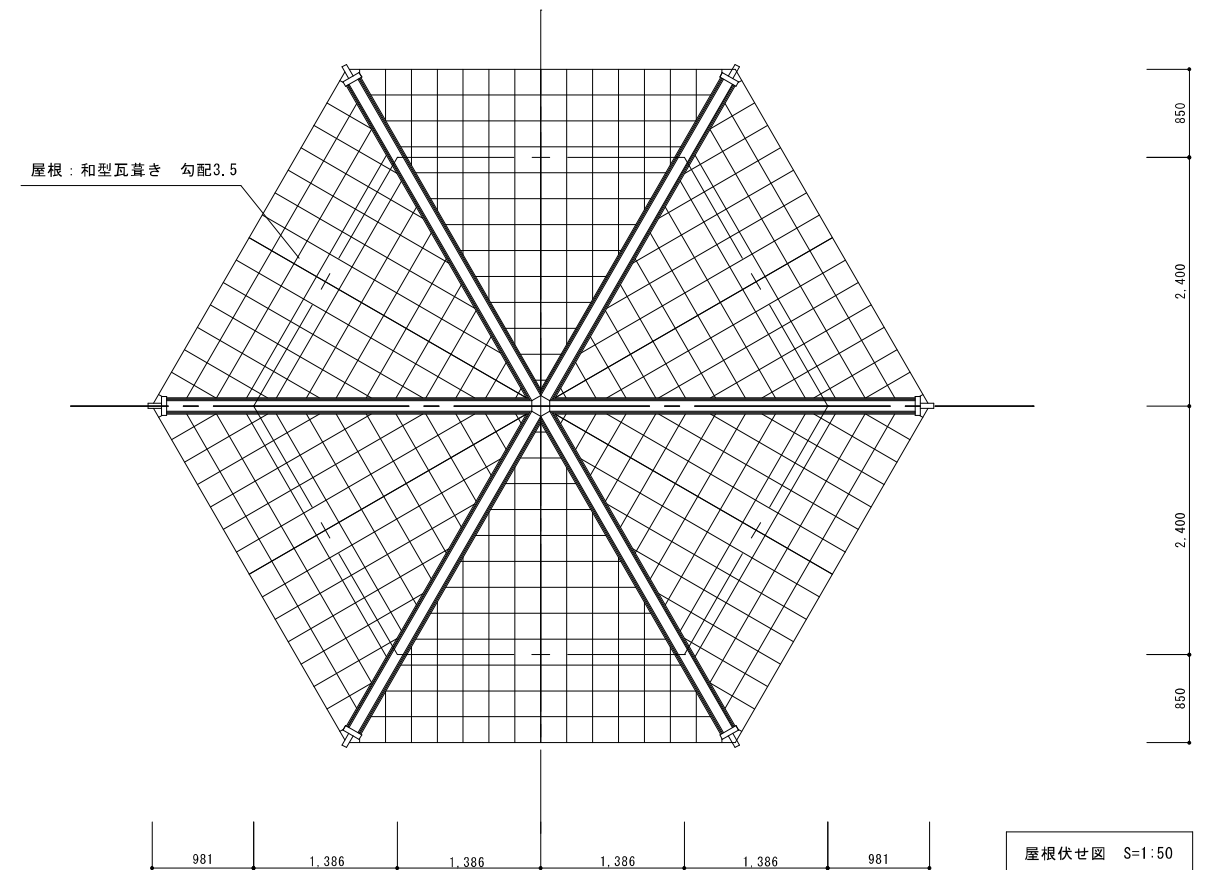
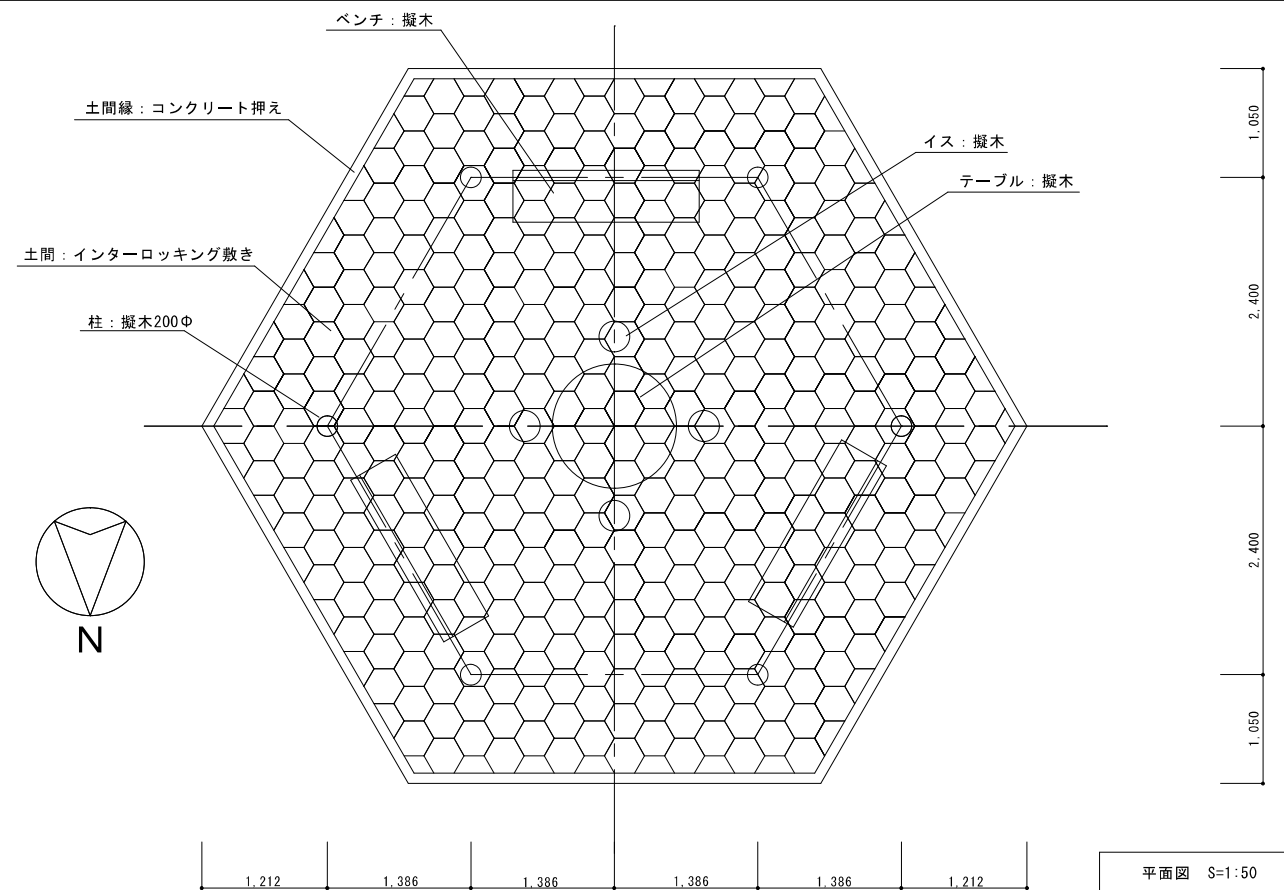
凡例

分電盤（ブレーカー）より建物引込電線	EM-CE2.0-3C（22）	地中配管	配電盤 300*900*200	スチール製	電柱部分配線（配管28）
鋼管電柱間及び分電盤電線	EM-CE3.5-3C	EM-CE2.0-3C	計 1箱 プレーカー 4個		
支線（アンカー共）			分電盤 150*250*150	塩ビ製	電柱部分配線（配管22）
			計 2箱 プレーカー 各1個		

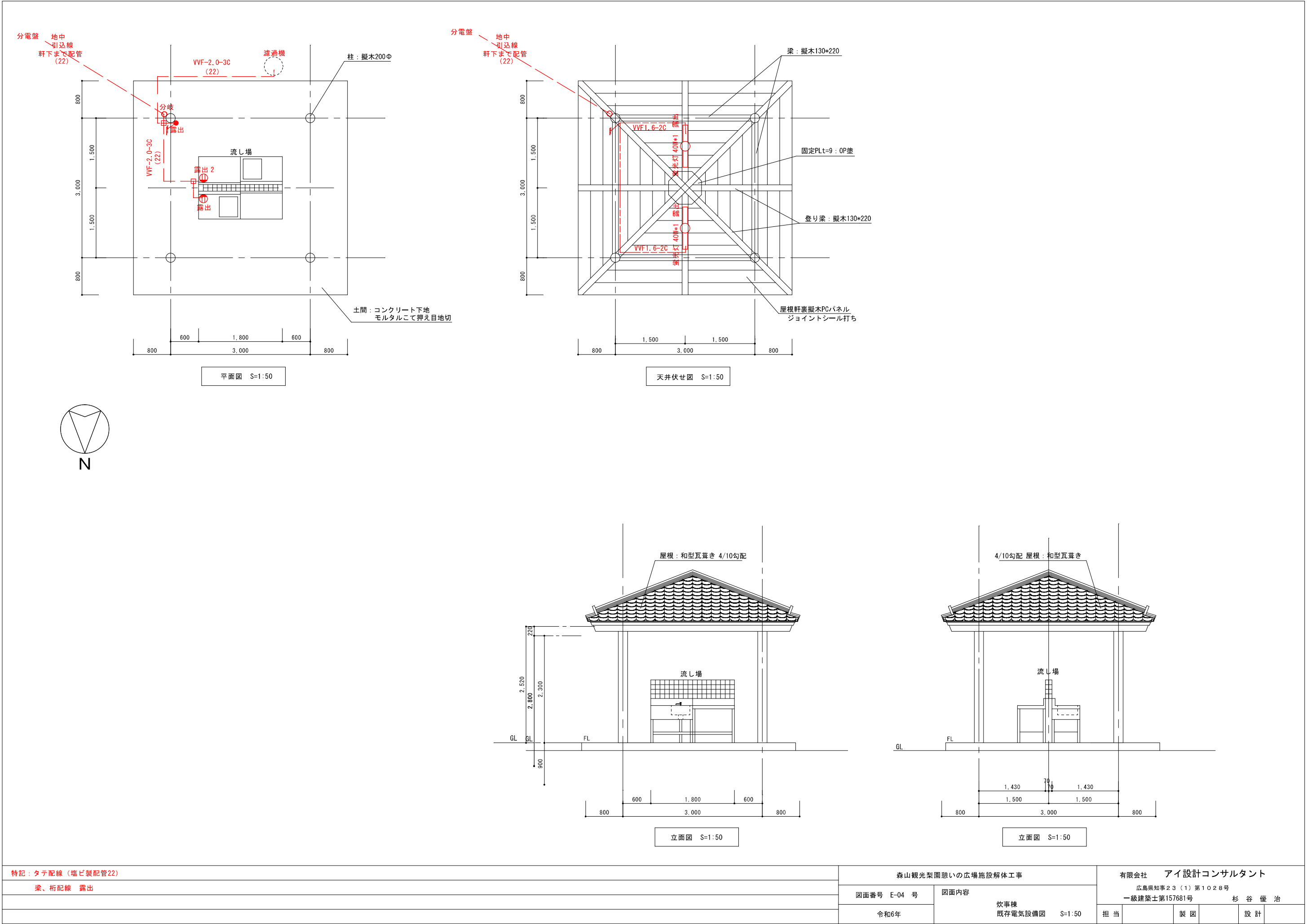
特記：他各建物図による			森山観光梨園憩いの広場施設解体体工事		有限会社 アイ設計コンサルタント	
			図面番号 E-01 号	図面内容	広島県知事23(1)第1028号	
			令和6年	既存 敷地内電気設備図 S=1:400	一級建築士第157681号 杉谷優治	
					担当	製図
						設計



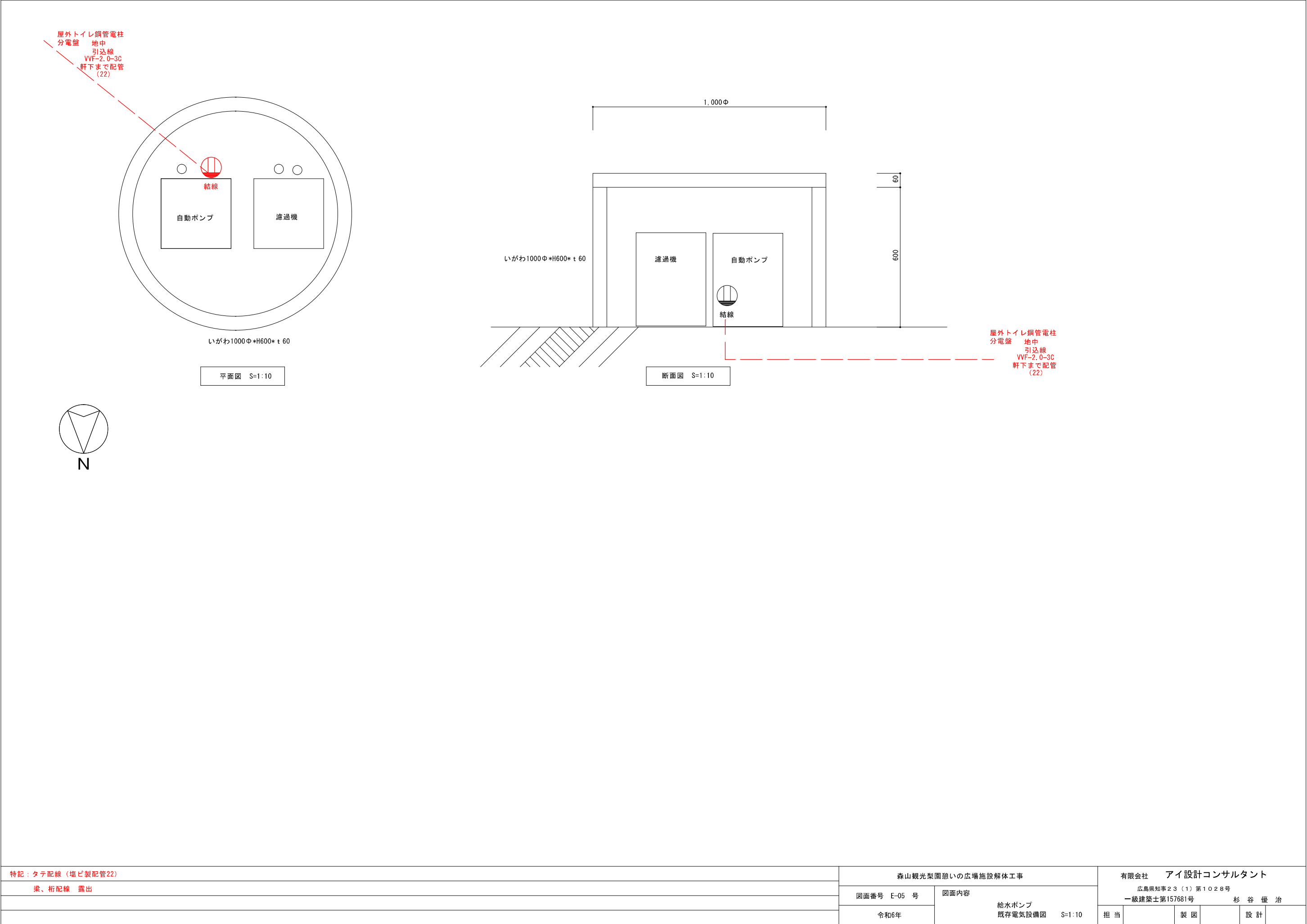
特記：タテ配線（塩ビ配管22）			森山観光梨園憩いの広場施設解体工事			有限会社 アイ設計コンサルタント					
梁、桁配線 露出						広島県知事23（1）第1028号 一級建築士第157681号					

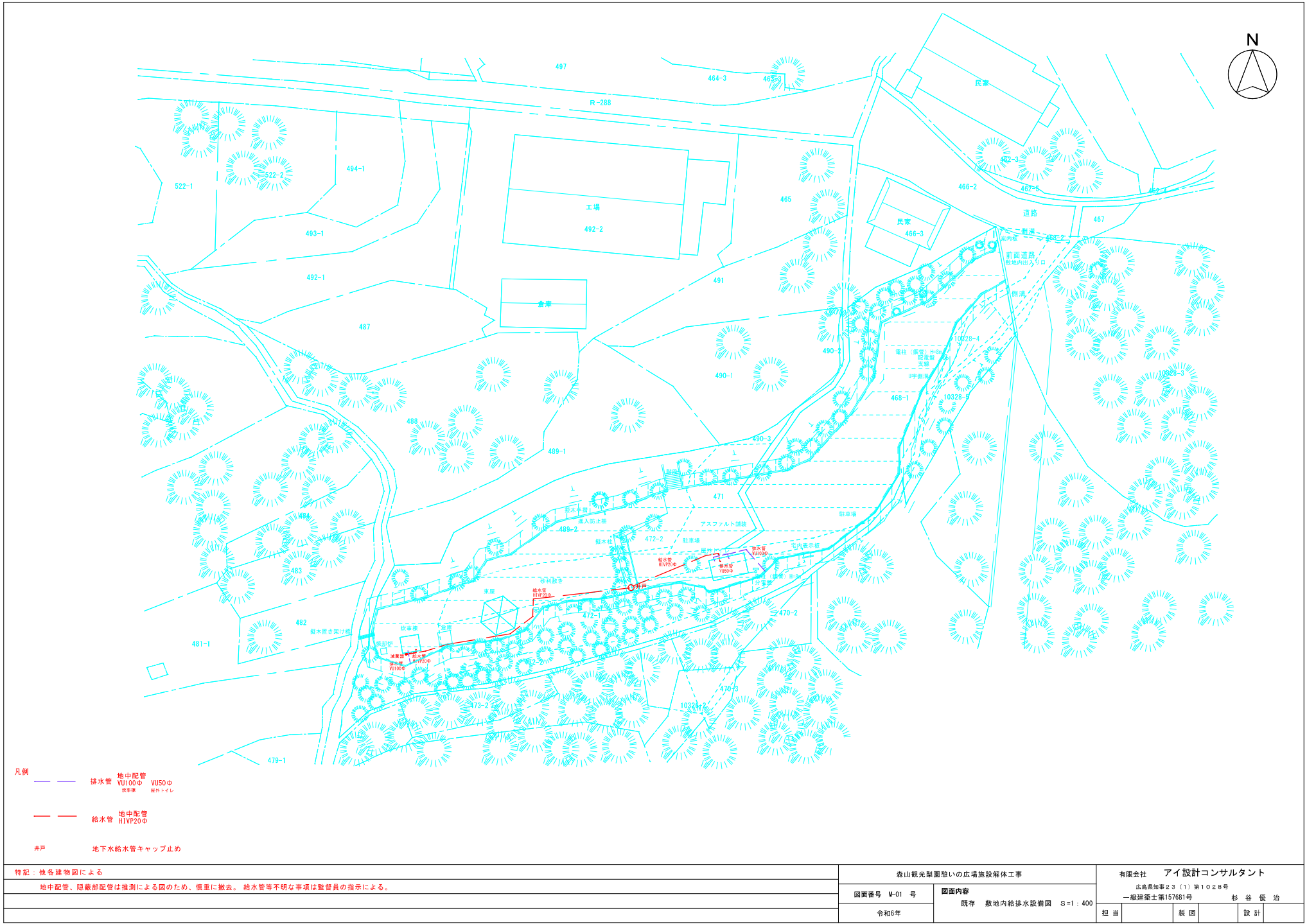


特記：タテ配線（塩ビ配管22）	森山観光梨園憩いの広場施設解体工事		有限会社 アイ設計コンサルタント			
梁、桁配線 露出			広島県知事23（1）第1028号			
	図面番号 E-03 号	図面内容	一級建築士第157681号 杉 谷 優 治			
	令和6年	東屋 S=1：50 既存電気設備図	担当		製図	設計



特記: タテ配線 (塩ビ製配管22)		森山観光梨園憩いの広場施設解体工事		有限会社 アイ設計コンサルタント	
梁、桁配線 露出		図面番号 E-04 号	図面内容	広島県知事23(1)第1028号	
		令和6年	炊事棟 既存電気設備図 S=1:50	一級建築士第157681号	杉谷優治
				担当	製図
					設計



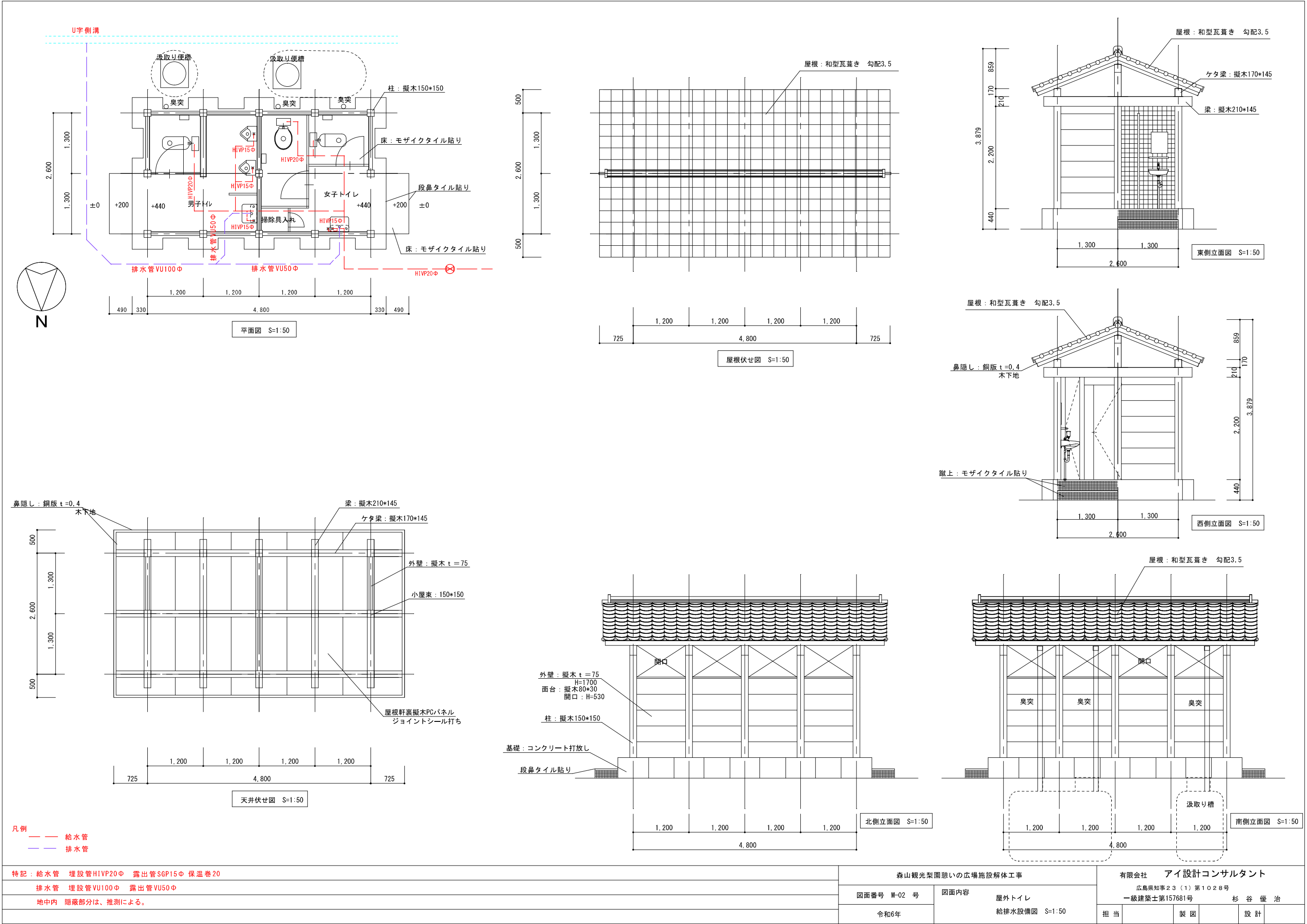


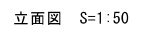
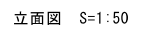
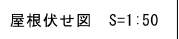
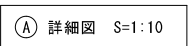
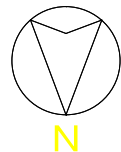
- 凡例
- 排水管 地中配管
VUI100Φ VU50Φ
既設管 屋外トイレ
 - 給水管 地中配管
HIVP20Φ
 - 井戸 地下水給水管キャップ止め

特記：他各建物図による
地中配管、隠蔽部配管は推測による図のため、慎重に撤去。給水管等不明な事項は監督員の指示による。

森山観光製園整いの広場施設解体工事
図面番号 M-01 号
令和6年

有限会社 アイ設計コンサルタント
広島県知事23(1)第1028号
一般建築士第157681号
杉谷優治

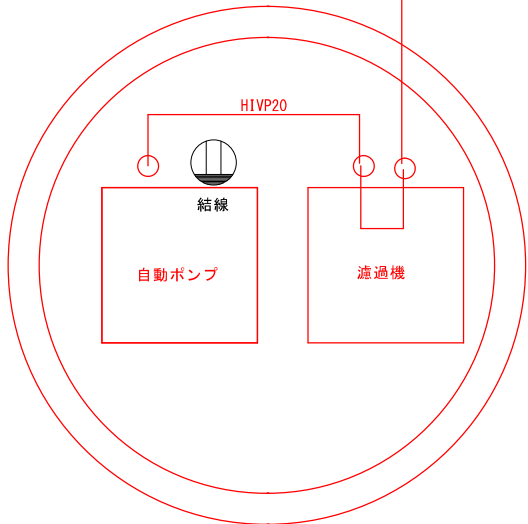




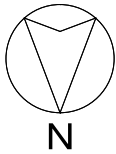
地中内 隠蔽部分は、推測による。

担 当		製 図		設 計
-----	--	-----	--	-----

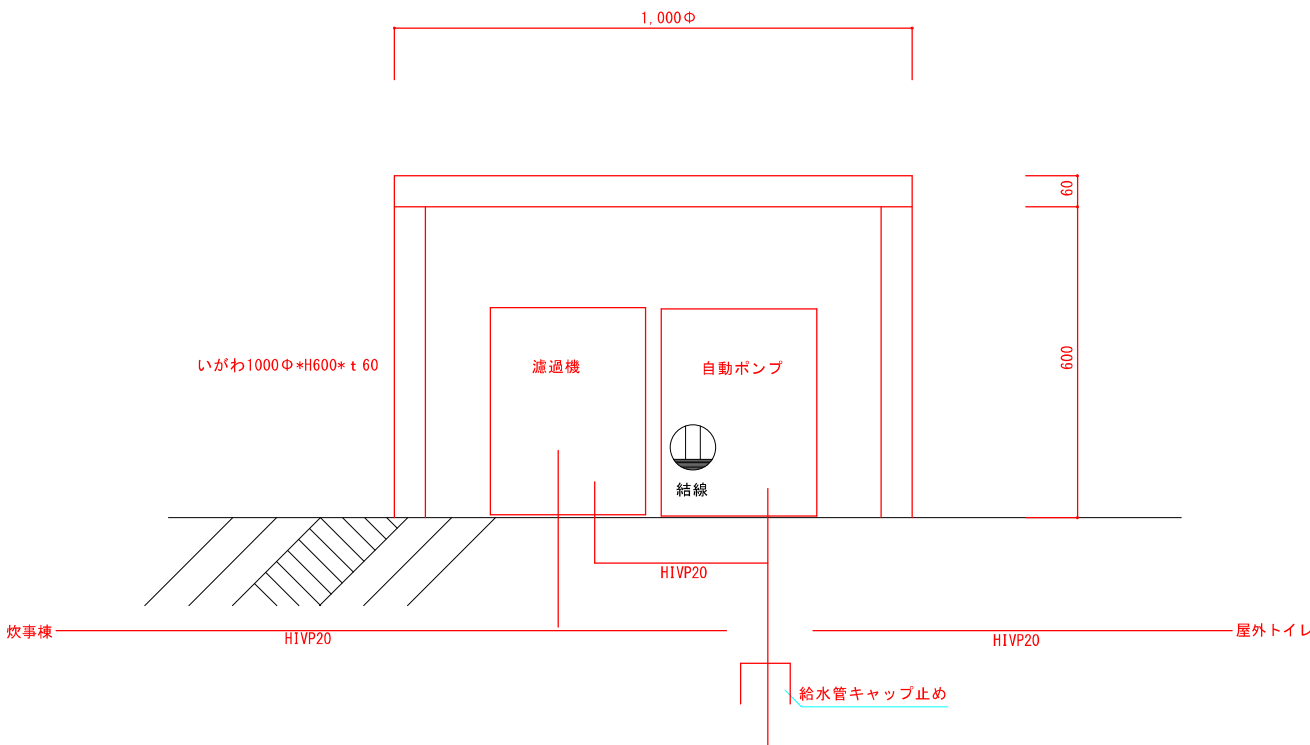
屋外トイレ HIVP20 炊事棟 HIVP20



いがわ1000φ*H600*t 60



平面図 S=1:10



断面図 S=1:10

	森山観光梨園憩いの広場施設解体工事			有限会社 アイ設計コンサルタント				
	図面番号 M-04 号		図面内容	広島県知事23(1)第1028号				
	令和6年		井戸 給水ポンプ 既存給水設備図 S=1:10	一級建築士第157681号 杉 谷 優 治				
				担 当		製 図		設 計